

**2024年度
（令和6年度）
社会福祉法人泉会
事業報告書**



〔目 次〕

1	法人本部	1
2	泉の家	11
3	日の出舎	27
4	就労日の出舎	38
5	相談日の出舎	45
6	グループホームのぞみ	48
7	日の出拠点区分共通項目	56
8	岡本福祉作業ホーム・玉堤分場	68
9	相談支援センターおかもと	89
10	コイノニアかみきた	92
11	グループホームこいのにあ	105

2024年度

法人本部

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

1 法人本部

経営理念

「わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。」

信頼：わたしたちは、信頼される職員になります。

希望：わたしたちは、共に将来を思い描き実現に向けて行動します。

愛：わたしたちは、利用者に寄り添う支援をします。

『今年度の聖句』

あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。
だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人に
しなさい。

マタイによる福音書
第7章11節～12節

役員／運営体制（2025年3月31日現在）

理事長	齋藤 金義	業務執行理事	保坂 俊晴
理 事	金井 美彦 渡辺 好子 森中 大晴 尾込 平一郎 高橋 健輔		
監 事	杉山 信義 齋藤 郁子		
評議員	三井 美和子 高橋 幸子 小川 糸子 橋本 文好 荻野 壽一 飯田 栄一郎 長田 真理子 細田 隆		
世 田 谷 エ リ ア	施 設 長：河村 律子（泉の家／短期入所） ：福田 公英（岡本福祉作業ホーム／玉堤分場 ／相談支援センターおかもと） ：越川 則行（コイノニアかみきた／グループホームこいのにあ）		
日 の 出 エ リ ア	施 設 長：森 敏彦（就労日の出舎） ：高橋 健輔（日の出舎／短期入所／相談日の出舎） サービス管理責任者：高木 有己（グループホームのぞみ） 相 談 役：西田 徹		
法 人 事 務 局	課長（兼務）1名 課長補佐（専任）2名、課長補佐（兼務）1名 事務員（兼務）3名 非常勤事務員1名		

第6期三か年計画（2023年4月～2026年3月）2年目の実施状況

項目	目的と方針	2024年度の計画	実施状況
1. 人権の尊重とサービスの向上	権利擁護・虐待防止、身体拘束禁止等の委員会、研修会の実施 利用者の望むサービスの実現のため、法人・施設運営への利用者の参画 安心安全な事業運営に備える災害対策・感染症対策等の整備	■各事業所における虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を確実に実施	全事業所で実施
		■自然災害、感染症BCPの整備と定期的なメンテナンス及び訓練・研修の実施	施設単位で防災訓練・感染症対応訓練・研修実施・BCP訓練を実施
		■外部研修等への参加と内容の共有（フィードバック研修等）	9/7 管理職研修実施
		■運営会議主体の法人理念研修の実施	10/17 法人理念研修実施
		■災害時安否確認訓練の実施および応答率の向上	応答率98%から100%を毎回維持
2. 利用者支援時間を確保するためのDX化を行い、業務の効率化を図る	利用者支援へタイムシフトできるよう、業務の効率化を行うより安心安全な利用者支援におけるデジタル技術の活用 職員間の情報共有をタイムリーに抜け目なく行うことでのサービスの向上 法人全体ネットワークの活用による情報共有と適正で迅速な決裁	■勤怠管理システムの導入	一部事業所を除き導入完了（未導入事業所については次年度導入予定）
		■入所施設においては、シフトの自動作成ツールの導入	未実施（2025年システム選定を継続）
		■V-airを活用した各事業所内での情報共有	「社内メッセージ」「回覧板」「スケジュール調整」の各機能活用を促進
		■V-airの前年度運用状況の検証	本部会議・事務担当者会議にて検証し次年度への課題を確認
		■法人内合同イベント等を実施し他事業所との職員交流を活発化させる。	11/16 法人親睦会実施
3. サービスの担い手である人財の	良質な利用者サービスを提供する。大切な職員の育成を行い、定着を図る。 2023年4月を起	■宿舍借り上げ支援事業活用の検討	実施計画書を提出実施（申請は取り下げ）2025年度継続検討
		■職員処遇の確認と見直し	賃金改定（+1.5%）を実施

確保、定着率を上げる	算日として3年後定着率92%を目標とする。 職員が泉会や福祉職に誇りを持って勤務できる環境整備に法人・事業所共に取り組む。	■SNSのより積極的な活用 (→事業所ごとのアカウントを取得しより積極的な情報発信を行う →X (Twitter) 以外のSNSも利用する)	イベント告知などを実施 2025年度も継続
		■新卒者採用へ向け、SNSやPR動画の積極的な活用	PR動画を作成しホームページに掲載
		■キャリアパスなど職員処遇の外部へのアピール	求人サイトへの情報発信を実施 処遇改善加算申請に必要なキャリアパスの確認を実施
		■一般職が意見を出しやすい環境の構築を検討	コイノニアかみきたで「職員懇談会」を実施(2025年度他事業所でも定期的に懇談会を開催予定)
		■福利厚生 of 充実を検討	資格手当を新設 職員向けに福利厚生及び親睦会に関するアンケートを実施
		■法人HPのリニューアルを検討 ■HPの定期的な更新	定期的な更新を実施 HPリニューアルは2025年度に検討
4. 福祉における地域との役割と泉会の使命	利用者が地域でその人らしく生活が行えるよう、法人・事業所単位で社会参加支援に取り組む。 コロナ禍で地域と少なくなった関係を交流会、行事、学習会等で取り戻す。1953年10月30日、国立大蔵病院の一室で発足した泉会から70年、「地域で福祉を必要とされる方へ支援を行う」思いに立ち返り行動する。	■地域や関係者に向けた泉会創立70周年記念パネルの展示会を実施	実行委員会を実施(全8回) 1/12よりパネル展を実施
		■地域の一員としての、地域行事等への積極的な参加および交流行事の実施	各施設にて実施 ・施設公開行事 ・近隣施設との交流 ・職場体験の受入れ ・自治会行事への参加 ・地域パトロール ・職場体験の受け入れ ・実習受入 ・陶芸教室 ・工作教室 ・ボランティア感謝会 ・近隣学校へ出張勉強会

	ボランティアや支援者などの「ファン」を増やす活動を行う。SNSを活用した積極的な情報発信		・ 自立支援協議会への参加 ・ 地区社協イベントへの参加等
--	--	--	--

諸会議等

【理事会】 理事7名 監事2名

第1回	6月 5日 集合会議	2023 年度事業報告及び 2023 年度計算書類等の承認の件 定時評議員会招集の件 2024 年度第一次補正予算の承認の件 役員等賠償責任保険契約の件 公益通報者保護規程改定の件 ①理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 ②公益通報者保護規程による報告
第2回	7月24日 集合会議	泉の家送迎業務委託業者入札（2022 年 12 月 9 日）落札業者の件 泉の家送迎業務委託契約の締結の件 岡本福祉作業ホーム送迎業務委託業者入札（2022 年 12 月 9 日）落札業者の件 岡本福祉作業ホーム送迎業務委託契約の締結の件 岡本福祉作業ホーム玉堤分場送迎業務委託業者入札（2022 年 12 月 9 日）落札業者の件 岡本福祉作業ホーム玉堤分場送迎業務委託契約の締結の件 本理事会に至る経緯の説明および今後の対応の件
第3回	11月17日 集合会議	2024 年度上期事業報告（案）の承認の件 2024 年度上期会計報告及び第二次補正予算(案)の承認の件 2025 年度 1,000 万円を超える業務委託契約締結の件 ①理事長及び業務執行理事専決事項の報告 ②監事による内部監査報告 ③労働基準監督署によるメンタルヘルス対策に関するコイノニアかみきたへの調査及び指導書についての報告
第4回	3月12日 集合会議	2025 年度最終補正予算積立金承認の件 2025 年度最終補正予算承認の件 重要な役割を担う職員の選任の件 2025 年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）承認の件 評議員選任・解任委員選出の件 次期評議員候補者の推薦の件 評議員選任・解任委員会招集の件 運営規程改定承認の件

【評議員会】 評議員 8 名 監事 2 名

第 1 回	6 月 2 2 日 集合会議	2023 年度事業報告の件 公益通報者保護規程による報告の件 2023 年度計算書類・財産目録承認の件
-------	-------------------	---

【監事会】 監事 2 名

第 1 回	5 月 1 7 日 集合会議	2023 年度決算監事監査 2023 年度事業報告
-------	-------------------	------------------------------

【本部会議】 理事長 業務執行理事 施設長 5 名

毎月 2 回、第 1 及び第 3 火曜日に実施（2 回目は本部会議施設長会）

4 月 2 日 本部会議 (リモート)	職員要員計画の件／就労日の出舎管理職候補募集の件／2023 事業報告の件／処遇改善手当・居住支援特別手当の件／設立 70 周年記念事業の件／事業提携提案の件／人事考課の件／日の出舎オンコールの件
4 月 16 日 本部会議 施設長会 (リモート)	決算監事監査の件／設立 70 周年委員会実施の件／法人ホームページの件／安否確認応答状況の確認／2024 年度公印台帳の件／扶養範囲内勤務者の手当申請の件／居住支援特別手当の申請の件
5 月 7 日 本部会議 (リモート)	人事審査委員会の振り返り／居住支援特別手当の件／2023 年度決算及び決算監事監査の件／2023 年度事業報告の件／70 周年記念パネル展の件公印規程の件／就労日の出舎管理職候補者の募集の件／新任職員研修の件／
5 月 21 日 本部会議 施設長会 (コイノニアかみきた)	職員採用の件／運営会議のあり方検討／名刺デザインの変更の件／70 周年記念パネル展示の件／6 月理事会・評議員会の件／次世代法行動計画・女性活躍行動計画の件／給与規程・再雇用実施要項改定の件／社労への質問及び回答の報告
6 月 4 日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／職員要員計画の件／6 月理事会・評議員会の件／新型コロナウイルスワクチン接種の件／名刺デザイン変更の件／運営会議からの提案セルフチェック実施状況を確認／宿舍借り上げ支援事業の件／居住支援特別手当の件／夏期賞与・寸志の確認
6 月 18 日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／各事業所課長育成対応及び管理者候補採用の件／宿舍借り上げ事業の件／各事業所の給付費収入についての確認／法人研修の確認
7 月 2 日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／コイノニアかみきたの課題検討／法人研修実施状況確認／名刺デザインの件／各事業所の給付費収入の確認／運営会議との連携の件／日の出舎オンコール手当の件／法人調査書提出の件

7月18日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用の件／日の出舎オンコール手当の件／7月臨時理事会開催の件／法人加入保険の再検討／名刺デザインの件／職員の欠勤の取り扱いの件／キャリアアップ助成金計画書の確認／目標管理中間面接のスケジュール確認
8月6日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／目標管理中間面接の件／第2回理事会開催の件／リーダー研修アンケート結果の件／管理職研修の件／日の出舎オンコールの件／居住支援特別手当の件
8月20日 本部会議 施設長会 (リモート)	法人加入保険の検討、業者より説明を受ける／コイノニアかみきた生活介護対応の件／就労日の出舎、管理職候補者の件／ストレスチェックの件／労基署の調査の件／オンコール手当の件
9月3日 本部会議 (リモート)	新卒採用の件／次年度役員体制の件／法人親睦会の件／コイノニアかみきた労基訪問の件／上期人事考課シート配布の件／法人管理職研修の件／キャリアアップ助成金の件
9月17日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／次年度役員改選の件／上期事業報告の件／監事内部監査の件／法人理念研修の件／第1回予算会議の件／火災保険の件／福利厚生に関するアンケートの件／インフルエンザ及びノロウイルス接種の件／世田谷区国有地の施設整備について情報共有／身障福祉部会委員会・委員の改選の件
10月1日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／2024年度上期事業報告の件／法人理念研修の件／上期予算会議の件／職員要員計画の件／外出支援時の職員食費負担の件／東社協社会福祉協議会身障部会委員会委員の件
10月15日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／次年度要員計画の件／11月理事会の件／上期事業報告の件／次年度法人年間予定表の件／労基署訪問の件／インフルエンザワクチン接種費補助の件／リーダー研修の質問に対する回答の確認／常勤就業規則改定の件
11月5日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／再雇用審査会及び定年退職者の件／2025年度昇格人事の件／労基署安全衛生指導書対応の件／下期期末手当支給率の件／11月理事会の件／2024年度法人研修の件
11月19日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／下期賞与・出勤率等の承認の件／研修時自家用車使用の件／監事内部監査の報告／常勤職員就業規則改定の件／宿舍借り上げ事業申請取り下げの件／非常勤人事考課の件
12月3日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／上期評価の再承認の件／上期フィードバック面接の進捗／就業規則・給与規程改定の件／衛生推進者の役割確認／法人親睦会報告／次年度法人研修の件

12月17日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員採用の件／2025年度事業計画の件／要員計画の件／衛生推進者 手当の件／非常勤職員評価制度要綱改定の件
1月6日 本部会議 (リモート)	70周年記念パネル展の件／職員採用の件／次年度事業計画案の件／次 年度世田谷区労働報酬下限額の件／勤怠処理の件／交通用具通勤管理 規程改定の件／第1回予算会議の件／3月理事会の件
1月21日 本部会議 施設長会 (リモート)	設立 70 周年記念パネル展実施報告／非常勤職員評価の件／職員採用 の件／事業計画の件／次年度世田谷区労働報酬下限額の件／次年度人 件費の件／職員アンケートの件／第1回予算会議の件／3月理事会の 件／衛生推進者手当の件／2024年度下期マッチングシートの確認
2月6日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／次年度職員昇格の件／第1回予算会議報告及び2回予 算会議の件／2025年度事業計画・年間予定表・三か年計画の件／3月 理事会の件
2月18日 本部会議 施設長会 (日の出舎)	職員採用の件／第3回予算会議及び世田谷区労働報酬下限額の件／事 業計画の件／給与規程改定の件／V-air 実施状況の検証／新卒入職式 計画の件／監事内部監査報告
3月4日 本部会議 (リモート)	職員採用の件／次年度事業計画の件／2024年度最終補予算及び2025 年度当初予算の件／運営規程改定の件／3月理事会の件／福利厚生・ 親睦会職員アンケートの件／給与規程及び育児介護休業規程改定の件
3月18日 本部会議 施設長会 (リモート)	職員昇格の件／2024年度職員入退職状況の確認／次年度人事評価等 の確認／新卒入職式計画の件／事業報告の件／人事考シートについて の質問の件／2025年度辞令管理簿の確認／2025年度本部会議・本部 会議施設長会の日程確認

※その他、各事業所からの報告、次月諸会議日程確認、起案書の確認、会計進捗確
認、事務担当者会議・運営会議・人事制度ワーキング等報告、友の会入金、日の出
舎オンコール対応内容の確認なども行いました。

【監事による内部監査】

第1回	9月27日	対象事業所：コイノニアかみきた
第2回	11月29日	対象事業所：日の出舎
第3回	1月24日	対象事業所：泉の家、事務局

【人事審査委員会】

第1回	4月24日	2023年度下期及び年間人事評価給与更改 昇格者の決定
第2回	10月29日	2024年度上期人事評価
第3回	12月 3日	第1回、再雇用者のコース 労働条件の決定
第4回	12月17日	第2回、再雇用者の希望コースと給与の決定
第5回	1月 7日	非常勤職員年間評価決定

【その他会議】

事務担当者会議	月2回(第1金曜日、第3木曜日)	業務執行理事、事務担当者
運営会議	月1回(最終火曜日)	担当施設長、課長
人事制度ワーキング	月1回(第4木曜日)	担当委員
いずみ編集会議	年4回(発行月の第1木曜日)	業務執行理事、担当施設長 各事業所担当者
福祉会計往査	月1回(第3金曜日)	福祉会計コンサルタント 会計担当者
予算会議	10月24日、1月27日 2月26日	業務執行理事、施設長、会 計担当者

【法人研修】

エリア内交換研修	世田谷エリア内、日の出エ リア内で実施 ① 9月3日、4日 ② 6月12日 ③ 6月13日	対象： ① 米田 (就労日の出舎⇒日の出舎) ② 安齋(コイノニアかみきた ⇒岡本福祉作業ホーム) ③ 梁瀬(岡本福祉作業ホーム ⇒泉の家)
新任職員研修	5月30日 8:30~17:30 場所：上北沢地区会館 講 師：齋藤理事長 森施設長 午前：各事業所見学 午後：理事長講話 諸規程・法人沿革 グループワーク	対象： 野口(泉の家) 堀金(泉の家) 井上(就労日の出舎) 岩本(日の出舎) 須田(日の出舎) 重本(岡本福祉作業ホーム) 吉井(コイノニアかみきた)
法人課長補佐研修 (リーダー)	7月4日 16:00~17:30 場所：リモート 発表：山本課長補佐 (日の出舎) ・事業所で取り組んでいる	対象： 全職員

	こと ・事業所の自慢できること ・失敗を成功に変えたこと ・コロナ禍の中でも乗り越えた工夫	
交換研修	9月19日,20日(2日間) 近隣ホテルに宿泊	対象: 真野課長補佐 (泉の家⇒就労日の出舎)
管理職研修	9月16日 10:00~15:00 場所:日の出舎 ① 上司の面談スキルを高める 講師:永久理恵氏 (東社協派遣講師) ② 人事考課・人事評価 グループワーク	対象: 河村施設長、高橋施設長、 森施設長、福田施設長、 島田課長、石黒課長、大河課長 小林課長、木下課長、田村課長、 水原課長 記録:小川課長補佐 欠席:越川施設長
法人理念研修	10月17日 15:50~17:30 場所:各拠点リモート参加 ① 法人理念 講話:齋藤理事長 ② 虐待防止及び身体拘束 の適正化についてのグ ループワーク	対象: 全職員(非常勤含む)
利用者支援ガイド ライン研修	6~3月の間 事業所毎に実施	対象: 全職員(非常勤含む)

【法人行事等】

10月17日	永年勤続表彰(岡本福祉作業ホーム、他事業所リモート)
11月16日	法人親睦会 多摩動物公園(参加者22名)
1月7日~ 1月12日	設立70周年記念パネル展 場所:世田谷美術館区民ギャラリーB

【諸規程の制定・改定】

常勤職員就業規則	2025年1月1改定施行
再雇用職員就業規則	2024年4月1改定施行
有期契約職員就業規則	2025年1月1改定施行
給与規程	2025年1月1日改定施行

【所轄庁による指導検査】

今年度は実施なし

2024年度
泉の家
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

2 泉の家

2024年度経営目標に対する取組

各職員の面接技術の向上を目指す
・外部講師を招いて面接技能向上の為の研修を実施した。面接することの意義を学ぶとともに、実際にグループワークを行い、聞き取りの実践を行った。 ・3月には施設内でグループに分かれより実践的なロールプレイ研修を行い、面接技術の向上に取り組んだ
カフェの売り上げ向上を目指す
・上期に昨年度も実施した「沖縄フェア」を開催し、メニューに沖縄そばやタコライスを追加。ちんすこうやサターアングギーなどの沖縄特産の物品販売もカフェで行った。 ・下期には「猫カフェ」を開催し、推しネコグランプリやライスを猫の形にしたカレーやチャーハンなどメニューにくわえた。また、利用者の描いた猫の絵を使用したキーホルダーやTシャツなどの物品販売を行った。 ・カフェの売り上げ前年度比106%で目標の数値を超えることが出来た。

支 援 課

【1】生活介護事業 定員26名 現員25名（3月31日現在） 年間稼働率78%（目標稼働率85%）	
新型コロナウイルスが5類に移行したことを受け、原則毎月の調理実習の実施、カラオケの回数増加、紅白歌合戦の実施等活動の充実を図りました。引き続き、活動（音楽・調理実習・レク運動など）について利用者の方からの聞き取りを行い、活動に反映しました。	
音楽活動	・定期的にボランティアの方のピアノに合わせ、歌や楽器等を用い、音楽活動を実施した。 ・カラオケ発表会「紅白歌合戦」を実施した。
創作活動	・月に1回カレンダー作りを行い、施設内に掲示をしたことで、利用者の意欲向上に繋がった。 ・利用者全員で共同作品を制作し、年に2回の世田谷区合同展覧会に出展した。 ・季節に合わせた創作物作りを行った。
運動	・全利用者が参加できるよう補助具を作成し、ゴルフやボッチャ・テーブルテニス等行った。 ・ストレッチでは個人や障がい特性に合わせたプログラムを提供した。 ・岡本の丘緑地や大蔵運動公園へ散歩に出かけた。
調理	・感染防止対策を講じ、調理実習を12回実施した。 ・園芸活動で収穫した野菜を用いた。 ・毎回振り返りを行い、次の活動に活かすことができた。
レクリエーション	・ボランティア、実習生（学生）など外部の方と関わりを持

ン	てる活動を提供した。
園芸活動	・夏と冬の2回、複数野菜の植え付け・水やり・収穫等を行った。 ・収穫物は調理実習で使用、もしくは持ち帰っていただいた。 ・野菜についての情報を提供・共有することで、やりがいを感じていただけるように工夫した。
個別活動	・個別活動の時間を提供することで、自分のやりたい活動を選択することが出来た。
その他	・施設行事後にスライドショーで活動の振り返りを行った。 ・月に1回、活動場所の清掃を利用者と一緒に行った。 ・週1回、希望されていた利用者に入浴支援を行った。

【2】就労継続支援B型事業 定員25名 現員20名（3月31日現在） 年間稼働率66.4%（目標稼働率75%）	
年間収入額	8,488,426円（目標額 7,800,000円）
年間平均工賃月額	24,648円（目標額 16,500円）
・全体売上は前年度比104%で、2年連続で前年度を上回った。平均工賃も過去最高を更新した。 ・目標管理項目の『喫茶売上前年度比105%』を達成することができた。	
製品販売	・各製品の売上が微減となり、売上は前年比97%となった。
受託作業	・年4回行った自転車販売会が過去最高益となった他、全体的に売上が伸び前年度比113%だった。
喫茶事業	・昨年好評だった「沖縄フェア」と下半期のフェア「ネコカフェ」などが奏功して、売上は前年度比106%だった。
クラブ活動	・「調理クラブ」「レクリエーションクラブ」「写真クラブ」「カラオケクラブ」を行った。

【3】短期入所・日中一時支援事業 定員3名 現員3名（3月31日現在） 年間稼働率72%（目標稼働率65%）	
利用日数は延べ786日、稼働率は前年比103.4%でした。新規で9名が利用開始となりました。	
感染防止の取り組み	・居室等の消毒、換気を行った。 ・食事場所を分けることにより感染症予防を行った。
環境整備	・業者による居室・空調の掃除を実施した。 ・各居室に足元誘導灯を購入した。 ・居室用の呼び出しベルを購入した。
防災対策	・夜間の火災を想定した防災訓練を実施した。 ・業者による火災報知器の点検を実施した。

【4】保健

例年同様、利用者・ご家族の方には感染予防に関し多大な協力をして頂き、施設内での感染症の流行は最小限に抑えることが出来ました。 毎年行っている玉川クリニックでの健康診断は予定通り行い、災害時薬の差し替えもほぼ遅れなく行えています。また緊急時の通院についても病院やご家族と連携をとり、必要に応じた対応をしました。	
健康管理	・体重・血圧計測、健康診断、嘱託医診察について定期的に実行した。活動場所の湿度・温度・換気対策をし、環境を整えた。
医療的支援	・緊急時の通院については、家族に相談し、必要に応じて病院と連絡調整し支援した。
嘱託医	・内科嘱託医：利用者・職員の診察や健康相談を行い、健康の維持増進に努めた。 ・整形外科嘱託医：利用者の運動機能のチェックや身体機能に関するアドバイスを受け、健康の維持増進に努めた。
専門職との連携	・理学療法士：利用者の身体評価を実施した。個別でのリハビリ相談も実施し、支援に活かした。職員の支援技術向上を目的とした勉強会も実施した。 ・作業療法士：作業時に於ける機能向上の指導や作業姿勢についての指導を実施した。新しい作業は、作業手順についてのアドバイスをもらった。 ・言語聴覚士：食事場面での摂食指導を実施し、介助技術向上や環境整備に活かした。 ・臨床心理士：15名の利用者、利用者家族の方に対応した。職員の支援方法の相談にも対応し、支援に活かした。
緊急時の対応	・緊急時対応用の看護サマリーの作成及び修正を行った。緊急時には報連相をスムーズに行い職員全体で対応した。 ・災害時の帰宅困難を想定し、3～7日分の内服薬の預かり、差し替え等の管理を行った。
職員の健康管理	・生活習慣病健診を実施し、結果は嘱託医に報告、それに基づいた健康管理を行った。
感染症対策	・新型コロナウイルスやノロウイルス、インフルエンザ等の様々な感染症に対応出来るよう、感染予防への意識を常に持つようになった。また資料作成・勉強会等で知識を深め、手洗い・消毒・環境整備等の感染予防行動を徹底した。

【5】地域とのつながり	
施設公開行事や地域交流行事や実習生やボランティアの受け入れを積極的に行った。	
利用希望見学・実習の受け入れ	・見学17名、利用実習10名、内3名が利用開始となった。

ボランティア	・多くのボランティアの受け入れをすることができた。 ・今年度もボランティア保険に加入した。 ・新規の方を1名受け入れることができた。
地域へのアプローチ	・施設公開行事は一般開放し開催。販売会への参加や、納品や買物への利用者参加を増やし、地域交流の機会を多く得ることができた。 ・夏休みに近隣小学校へ出向き体験教室を行った。
職場体験や学校教育、学生の実習	・新型施設や学校、関係機関との調整や対策等を行い、多くの実習等の受け入れを行うことができた。

行事・活動等	
4月	入所式・事業計画説明会 利用者身体測定 きっかけライブ 花みず木フェスティバル販売会
5月	日帰り旅行 オンブズパーソン 環境フェスタ販売会 親と子のつどい販売会 きっかけライブ 給食会議 緑化祭り販売会
6月	日帰り旅行 きっかけライブ オムニバス展 家族サロン 沖縄フェア(プースカフェ) ガーデニングフェア販売会
7月	きっかけライブ イベント食(パフェセレクト) 砧南小ワークショップ
8月	きっかけライブ 給食会議 オンブズパーソン ふるさと区民祭り フルート演奏会
9月	利用者健康診断 きっかけライブ 家族サロン
10月	地域交流行事 駒スポ2023販売会 きっかけライブ みなみまつりミサング体験&販売会 きらり岡本ハロウィン交流会
11月	給食会議 オンブズパーソン あすなろシアター きっかけライブ ふれあいフェスタ販売会 自転車販売会 恵泉クリスマス勉強会 福祉区民学会販売会
12月	きっかけライブ 恵泉クリスマス訪問 ふれあいフェスタ販売会 ガイドライン研修 感染症対応訓練
1月	20歳の祝い 70周年記念パネル見学会
2月	ありがとうの日 オンブズパーソン 給食会議 きっかけライブ 虐待防止委員会 梅まつり販売会 いきいき文化祭販売会 イベント食(おでんセレクト) 自転車販売会 家族サロン
3月	花見弁当 きっかけライブ

総務課

●●●●●●●●●●

業務管理	・年次有給休暇を10日以上付与の職員は5日消化義務がある為、勤怠管理ソフトにて管理を行った。 ・勤怠管理ソフトを利用した各種申請は定着が進み、給与計算を問題なく行うことができた。 ・休憩時間の確保について職員によって偏りがあり課題が残った。
------	--

	・ノー残業デーを週1回実施し、職員に声掛けを行った。	
施設整備	・職員用ノートパソコン2台とNASの購入、交換を行った。 ・全館の非常照明機器の交換を行った。 ・PAS（高圧負荷開閉器）更新工事を行った。 ・3階厨房機器の低温多目的ショーケース、コールドテーブル2台、チルド庫の機器交換を行った。 ・2階フロアのプロジェクターが故障したため工事を行った。 ・自動ドア駆動装置交換の工事を行った。 ・月1回職員による大掃除（クリーン大作戦）を引き続き実施。 ・トイレの詰まり除去や部品交換を実施した。	
防災・警備	・年11回の防災訓練を実施した。 ・災害時対応訓練を10月に実施した。 ・防災備蓄品としてランタン11個、ヘッドライト3個、ラジオ2個を購入した。	
研修	所内	虐待防止研修をグループワーク・個人ワークで実施。虐待に繋がってしまう可能性などを挙げ、未然に防ぐための防止策について職員間で感想や意見共有した。
	外部	職員一人ひとりに合わせた研修を受講した。また東京都社会福祉協議会の登録講師派遣事業を利用し、支援員に必要な面接・記録技術の向上を目指した。
苦情対応	・利用者、家族からの苦情処理案件はなかった。 ・オンブズパーソンとの面談は年4回の実施となった。	
委員会	・リスクマネジメント委員会（年8回） ・経費削減実行委員会（必要に応じて） ・虐待防止委員会（年1回） ・身体拘束適正化委員会（年1回） ・感染症対策委員会（年4回）	

給食	
委託業者：株式会社グリーンヘルスケアサービス	
栄養バランスのとれた食事を（株）グリーンヘルスケアサービスに業務委託し提供した。	
食事提供	・新型コロナウイルスやノロウイルス、インフルエンザ等の様々な感染症防止対策としてテーブルにクリア板を設置し、黙食推進した。
食事形態	・常食、ソフト食、一口大、極きざみ食、お粥やアレルギー除去食の提供を行った。
イベント食	・5月10日・10月11日「さぼてん」のとんかつ ・7月26日パフェセレクト ・2月14日おでんセレクト ・2月7日握り寿司イベント（ありがとうの日）

	・ 3月26日花見弁当 ・ 月1回「昭和食堂」をテーマにレストランで食べた懐かしい洋食 ・ 月1回健康と幸せに特化した「健幸御前」
行事食	・ 毎月旬の食材や季節、行事に合わせたメニューを提供した。
選択食	・ 毎週木曜日に実施。事前に聴き取りを行った。
栄養管理	・ 栄養基準など荷重平均栄養所要量を年1回算出した。 ・ エネルギーは個々に算出し、その平均値を基準とした。 ・ タンパク質はエネルギー比率の15～16%で算出した。 ・ 脂質はエネルギー比率の20～25%で算出した。 ・ 炭水化物はエネルギー比率の60%前後で算出した。 ・ ビタミンやミネラルに関しては、「日本人の食事摂取基準」を基に算出した。
衛生管理	・ 大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂内の衛生管理を徹底した。 ・ 専門業者による害虫駆除を実施した。 ・ 事業委託している食事提供業者から衛生面での抜き打ち検査を実施した。(5月・11月)
調査等	・ 栄養メモ (年6回) ・ 嗜好調査 (年1回) ・ 給食会議 (年4回)

施設名 泉の家

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		
現員数②	26	26	27	27	26	26	25	25	25	25	25	25	308	
稼働日数③	21	22	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	244	20.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	546	572	520	572	546	494	572	520	520	494	468	520	6,344	529
実利用者延べ人数 ⑤	438	426	423	470	405	427	487	414	406	352	351	398	4,997	416
稼働率 (⑤／④)	80.2%	74.5%	81.3%	82.2%	74.2%	86.4%	85.1%	79.6%	78.1%	71.3%	75.0%	76.5%		78.8%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25		
現員数②	21	21	20	20	21	21	21	21	21	21	21	20	249	
稼働日数③	22	24	21	23	22	19	24	21	21	19	20	20	256	21.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	550	600	525	575	550	475	600	525	525	475	500	500	6,400	533
実利用者延べ人数 ⑤	367	366	343	360	327	335	385	369	372	342	334	352	4,252	354
稼働率 (⑤／④)	66.7%	61.0%	65.3%	62.6%	59.5%	70.5%	64.2%	70.3%	70.9%	72.0%	66.8%	70.4%		66.4%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
利用者延べ人数 ③ (①×②)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1,095	183
実利用者延べ人数 ④	64	67	70	71	58	65	71	71	58	65	63	63	786	131
月稼働率 (④／ ③)	71.1%	72.0%	77.8%	76.3%	62.4%	72.2%	76.3%	78.9%	62.4%	69.9%	75.0%	67.7%		71.8%

日中ショート	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
延べ利用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数①	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月稼働率 (①÷ 暦日数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
月末在籍	男	15	15	16	16	16	16	15	15	15	15	15	184
	女	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	124
	合計	26	26	27	27	26	26	25	25	25	25	25	308

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校から
6/1	男	41	施設移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
7/31	女	47	転居
10/15	男	67	死亡

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
月末在籍	男	15	15	14	14	15	15	15	15	15	15	14	177
	女	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
	合計	21	21	20	20	21	21	21	21	21	21	20	249

入所			
月日	性別	年齢	事由
8/13	男	63	在宅から

退所			
月日	性別	年齢	事由
6/24	男	72	介護保険移行
3/23	男	55	死亡

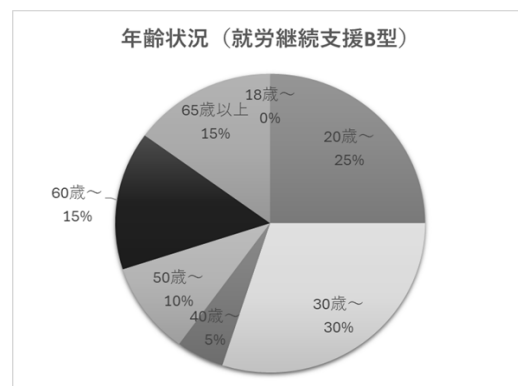
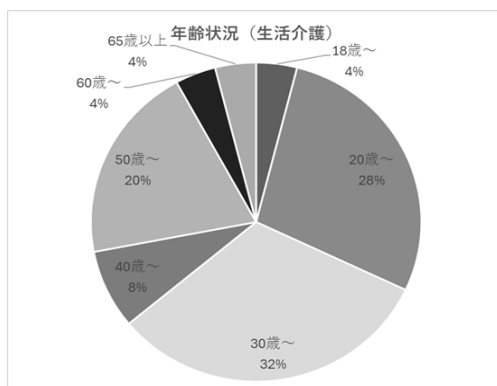
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	3	5	2	3	0	1	15	39.1
女	0	4	3	0	2	1	0	10	37.3
合計	1	7	8	2	5	1	1	25	38.2

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	4	4	1	2	1	2	14	37.6
女	0	1	2	0	0	2	1	6	46.3
合計	0	5	6	1	2	3	3	20	41.4



障害程度区分

生活介護

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	9	2	4	0	0	0	0	15	5.3
女	6	2	1	0	1	0	0	10	5.2
合計	15	4	5	0	1	0	0	25	5.3

短期入所

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	8	6	6	4	2	0	0	26	4.5
女	6	5	1	0	0	0	0	12	5.4
合計	14	11	7	4	2	0	0	38	4.8

障害等級

生活介護

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	7	1	0	0	0	0	8
女	3	2	1	0	0	0	6
合計	10	3	1	0	0	0	14
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	1	6	3	2	12		
女	1	1	2	2	6		
合計	2	7	5	4	18		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	1	1	2			
女	2	1	0	3			
合計	2	2	1	5			

就労継続支援B型

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	0	1	0	0	0	2	3
女	2	1	2	0	0	0	5
合計	2	2	2	0	0	2	8
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	4	5	3	12		
女	0	2	1	1	4		
合計	0	6	6	4	16		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	1	3	0	4			
女	0	1	0	1			
合計	1	4	0	5			

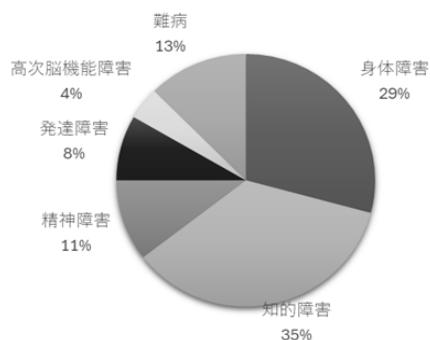
障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	8	6	14
知的障害	12	5	17
精神障害	2	3	5
発達障害	3	1	4
高次脳機能障害	1	1	2
難病	3	3	6
合計	29	19	48

障害別状況（生活介護）

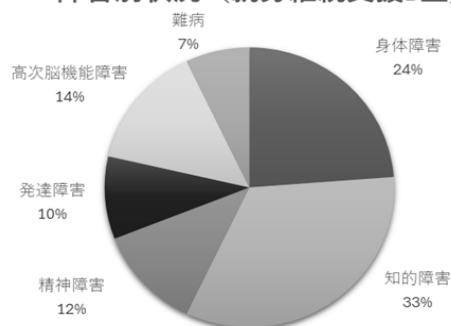


就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	4	6	10
知的発達障害	10	4	14
精神障害	4	1	5
発達障害	3	1	4
高次脳機能障害	3	3	6
難病	2	1	3
合計	26	16	42

障害別状況（就労継続支援B型）



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	4	4	8
障害基礎年金 2 級	5	2	7
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	5	5	10
申請中	0	0	0
合計	14	11	25

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	2	3	5
障害基礎年金 2 級	8	2	10
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	4	1	5
申請中	0	0	0
合計	15	6	21

事業別収入

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
受託収入	140,017	283,765	321,729	132,165	388,031	139,652	1,405,359	162.7%
官公需	119,772	73,572	73,572	73,572	73,572	73,572	487,632	94.8%
自主生産品	354,820	355,750	399,010	849,840	349,970	208,770	2,518,160	98.4%
その他（店舗等）	65,350	71,550	103,010	110,050	82,070	78,720	510,750	92.6%
合計	679,959	784,637	897,321	1,165,627	893,643	500,714	4,921,901	109.7%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
受託収入	137,712	265,059	102,848	100,955	212,732	181,085	2,405,750	1,786,911	134.0%
官公需	73,572	73,572	60,372	60,372	60,372	60,397	876,289	863,089	97.0%
自主生産品	250,700	328,510	738,905	97,700	117,236	103,116	4,154,327	4,100,000	93.2%
その他（店舗等）	100,640	115,600	74,490	76,910	76,660	97,010	1,052,060	1,050,000	106.4%
合計	562,624	782,741	976,615	335,937	467,000	441,608	8,488,426	7,800,000	104.2%

工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	393,723	462,579	577,034	421,215	561,312	316,428	2,732,291	119.0%
支給人数	21	21	20	19	20	20	121	
平均工賃	23,604	30,333	35,335	26,914	37,773	17,948	28,444	154.9%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	362,181	447,095	381,989	266,370	385,792	334,079	4,909,797	3,876,000	110.3%
支給人数	19	20	20	20	20	20	240		
平均工賃	22,580	25,446	21,569	14,798	23,101	18,981	24,648	17,000	144.5%

※年平均月額工賃

※昨年度と今年度では平均工賃の算出方法が変更となっています。

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	0	1	1	1	0	1	2	1	0	0	8
日数	3	0	0	5	3	4	0	3	1	5	0	0	24
延べ人数	3	0	0	5	3	4	0	3	2	5	0	0	25

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	6	5	5	6	7	3	4	17	7	5	5	8	78
日数	10	10	9	9	9	8	13	13	13	12	11	16	133
延べ人数	14	13	11	12	13	8	14	33	19	19	16	22	194

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	2	0	0	0	6	0	10	0	0	0	18
日数	0	0	2	0	0	0	5	0	3	0	0	0	10
延べ人数	0	0	2	0	0	0	6	0	10	0	0	0	18

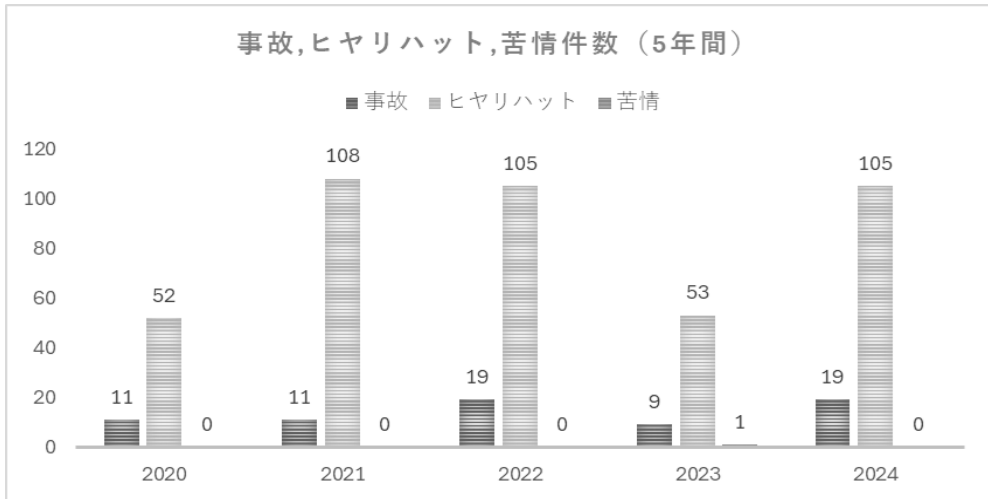
資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													
人数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
日数	0	0	0	0	18	6	0	0	0	0	0	0	24
延べ人数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
介護福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士													
人数	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
日数	0	0	0	0	28	19	0	0	0	0	0	0	47
延べ人数	0	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
介護等体験													
人数	0	0	0	0	2	5	4	1	3	0	0	0	15
日数	0	0	0	0	10	17	18	5	15	0	0	0	65
延べ人数	0	0	0	0	2	5	4	1	3	0	0	0	15

医療機関・公務員														
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他														
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	2	1	1	2	0	0	0	1	0	3	0	0	10
ヒヤリハット	8	8	5	10	8	2	4	3	3	6	0	8	65
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	セコム（日立ビルシステム）リモート月1回、 現地点検年4回、法定点検年1回
電気設備	年6回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	セコム（寺岡オートドアシステム株式会社）
防火設備	年1回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	セコム
庁舎窓清掃	年4回	セコム
害虫駆除	年3回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	グリーンハート
消防設備点検	年2回	セコム（内、法定点検1回）
パソコンメンテナンス	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
4/17	1階会議室壁、天井の補修	DCM
4/30	厨房真空包装機テフロンテープの交換	ニチワ電機
4/30	厨房機器スチームコンベクションオーブンの軟水器カートリッジ交換	ニチワ電機
5/22	2階風呂場介護リフトバッテリーの交換	(株)ミクニライフ&オート
6/7	固定電話、インターネット、ほのぼの他ネット関連機器の不具合解消	NTT東日本
6/10	厨房殺菌灯、グロー球の交換	コジマ電気にて注文、職員で交換作業
7/27、7/28	業務用空調室内機分解洗浄（34台）	セコム(株)
8/2	2階手洗い場の異臭改善	(株)クラシアン
9/5	厨房冷蔵ショーケース排水ホースの交換	大穂製作所にて注文、職員で交換作業
9/18	厨房ブラストチラー冷却機能点検	(株)マルゼン、パナソニック産機システムズ(株)

11/12	3階トイレ詰まり除去	(株)クラシアン
12/11	2階電話機基盤破損修理	NTT東日本
1/21	全館非常照明機器交換	セコム(株)
1/25	PAS (高圧負荷開閉器) 更新工事	関東電気保安協会
2/28	厨房低温多目的ショーケース、コールドテーブル、チルド庫の機器交換	ホシザキ
3/7	厨房機器スチームコンベクションオープン軟水器カートリッジ交換	ニチワ電機
3/24	2階フロアプロジェクター設置工事	大塚商会
3/26	自動ドア駆動装置工事	ナブコシステム

防災訓練

実施月日	内容
4月30日	避難訓練
5月27日	避難訓練
6月26日	避難訓練
7月22日	避難訓練
8月26日	夜間想定避難訓練
9月30日	利用者と防災クイズ
10月9日	災害時対応訓練
11月14日	避難訓練
12月25日	避難訓練
2月14日	ヘルメット装着訓練
3月17日	利用者と防災クイズ

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/21～5/22、6/4～6/5	令和6年度チームリーダー研修	東京都福祉人材センター研修室	奥田、櫻井
5/30	新人研修	法人	堀金、野口
6/4	いざ実践！新時代の販売力向上セミナー	全国社会就労センター協議会	野口
7/3～7/31	令和6年度直接介助におけるリスクマネジメント研修 ～介護現場における利用者の尊厳を守ったリスクマネジメント～	東京都福祉人材センター研修室	島井、伊藤（亮）、堀金、小林
7/4	リーダー研修	法人	常勤職員
7/10	自衛消防訓練防火実務講習会	東京消防庁 成城消防署	真野
7/11	令和6年度人事管理研修～法人の価値を高める人事管理と経営戦略～	東京都福祉人材センター研修室	石黒
7/17～7/31、9/4～9/6	令和6年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	東京都福祉保健財団	野口、堀金
7/24	令和6年度接遇・マナー研修～選ばれる施設・事業所をめざして～	東京都福祉人材センター研修室	伊藤（亮）
7/29～7/30、8/26～8/27	令和6年度第一回東京都サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	石黒
8/7～8/13	第47回てんかん基礎講座	日本てんかん協会	堀金、伊藤（亮）、野口
8/28	社会福祉事業従事者人権研修（Ⅰ）	東京都福祉局	堀金、野口
9/7	管理職研修（日の出舎）	法人	河村、島田、石黒
9/11、9/12	令和6年度初任者研修（既卒者）	東京都福祉人材センター研修室	野口、堀金
9/17	登録講師派遣事業「面接技術と記録のイロハを学ぶ」	東社協	管理職、常勤支援員
9/19	令和6年度職場内研修担当者研修 職場内研修担当者になった時に 必要な基礎知識～人材育成、定着に生かす研修とは～	東京都福祉人材センター研修室	石黒
9/19、9/20	広域研修（日の出舎）	法人	真野
9/20	福祉職のキャリアアップ講座（チームリーダー）派遣しよい組織づくりと運営策について学ぶ ～定着支援のための働きやすい職場環境づくりとコミュニケーション～	世田谷区福祉人材育成・研修センター	仲里、奥田
10/1	令和6年度福祉職場で生かすアンガーマネジメント研修 ～ひとりで怒り感情を抱え込まないために～	東京都福祉人材センター研修室	河村
10/2～10/4	超入門ITリテラシー講座	東京ITスクール	佐藤
10/17他	理念研修	法人	全職員
11/18、11/19	令和6年度中堅職員研修	東京都福祉人材センター研修室	佐藤
11/20、1/17	令和6年度経営管理研修 人材管理（採用・定着編）	東京都福祉保健財団	河村
12/3	ガイドライン研修	法人	管理職、常勤支援員
1/22	令和6年度リーダーシップ研修	東京都福祉人材センター研修室	真野
2/22	グループスーパーバイザーの進め方 ～スーパーバイザーの視点から～	淑徳大学社会福祉研究所	小林
2/27、2/28	令和6年度中堅職員研修	東京都福祉人材センター研修室	小林

職員配置

生活介護

職員 21名（常勤 9名 非常勤 6名 嘱託・専門職 6名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.4			
事務員		1		0.6	
生活支援員	9.0		1.6	0.4	
看護師			1		
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.2
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.2
カウンセラー					

就労継続支援B型

職員 12名（常勤 3名 非常勤 3名 嘱託・専門職 6名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.4			
生活支援員	1.0		1.6		
就労支援員					
職業指導員	1.0				
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師					
管理栄養士				0.1	
整形外科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.2
カウンセラー					

短期入所

職員 14名（常勤 10名 非常勤 4名 嘱託・専門職 0名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.2			
生活支援員		1.0	1.1		
看護師					
管理栄養士				0.1	

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士	1	1
介護福祉士	5	7
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	0	0
保育士	2	2
看護師	2	2
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	2	2
相談支援専門員	0	0
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
1/1	三浦 祥子	非常勤支援員（夜勤）	入職
2/1	嶺山 幸子	非常勤支援員（夜勤）	入職
3/1	櫻井 しおり	常勤支援員	休職

業務委託等

給食調理	グリーンヘルスケアサービス
利用者送迎	宮園自動車、平成エンタープライズ
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	日産厚生会玉川病院
庁舎清掃	セコム
機械警備	セコム
植栽手入れ	グリーン・ハート
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	世田谷区保健センター

2024年度

日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

3 日の出舎

2024年度経営目標に対する取組

『労働環境改善のため、業務内容の見直し、整理、効率化を図る』 上半期では課長補佐を中心とした体制表プロジェクトチームを立ち上げ、課題抽出を行った。下半期では課題をもとに改善案を検討し、シフト人数の見直しや朝食時間を変更した。 業務全体を俯瞰して整理を進め、2025年度も継続して取り組む。
『利用者の日常生活動作（ADL）の維持のため、運動やリハビリを継続して行える体制を構築する』 昨年度より引き続き、リハビリ科医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、支援員で情報を共有し、個別の運動プログラムを実施した。利用者の意欲低下と職員体制上の都合から積極的に実施できたとは言い難く、2025年度は生活リハビリも取り入れることとした。 通所者は毎日昼食後に食後の運動として散歩やストレッチを行った。 ミニ運動会は車いすの利用者や片麻痺の利用者など、誰でも競技に参加できるよう職員が工夫し、皆が楽しめる年間行事として定着した。

支 援 課

【1】施設入所支援 定員45名 現員45名（3月31日現在） 年間稼働率93.2%（目標稼働率95%）	
総評 昨年度同様、高齢化と向き合う1年となった。がんによる長期入院者が2名おり、稼働率低下の一因となっている。3名の方が入所（うち2名はグループホームのぞみより移行）、3名の利用者が逝去のため退所されたが、コロナ感染の影響と思われる急変もみられた。 計画相談支援担当より成年後見制度の利用を勧めていただき、2名の方（家族・親族）が利用申し立てを行った。	
入浴	男女とも週3回実施。第3水曜日は入浴無し（会議の日）とし、翌日に振り替えて実施した。また冬期休暇中は職員体制上の都合で週2回とした。
金銭管理	預かり金管理サービス利用34名、自己管理11名。自己管理が難しくなった利用者2名が預かり金管理サービスの利用を開始した。今後も自己管理が難しくなっている利用者には預かり金サービス利用を勧めていく。 保佐人・後見人との連携も随時行ったほか、利用者の金銭トラブルに対する支援も行った。
通院支援	職員の支援による通院の範囲を半径5km圏内とし、範囲を超える通院はご家族に依頼した。急な不調による臨時通院が多く、通院人数は昨年度より少し増えたが、定期通院はなるべくまとめて行くなど工夫し、通院回数は少し減った。

運動・リハビリ	利用者の意欲低下もあるが職員体制上の都合で1対1での対応が難しい日があり、一人当たり週1回の実施はできなかった。「運動」と聞くと抵抗感を示す利用者もいるため、気分転換も兼ねた近隣への散歩を積極的に実施した。
大掃除	第4水曜日を大掃除の日とした。年度当初は共有部分の清掃と居室清掃の一部支援と位置付けていたが、居室清掃もしっかり行いたいとの意見から、年度途中より居室清掃にウェイトを置いた。
利用者と向き合う日	第3水曜日の午前中に時間を設け、常勤支援員が担当利用者と対話を持つ時間とした。
個別外出	計画的に実施できた。利用者の希望は近隣のショッピングモールへの買い物がほとんどだったが、ドライブなどの希望にも応じた。ご家族の付き添いによる外出や、職員が付き添わず介護タクシーを利用した外出も活発に行われた。
夢活動	5件実施。(気象予報士の講演会、遠方のショッピングモールへ外出、入所前に生活していた地域への里帰り、老人ホームに入所中の母親に会いに行く、すしランチを楽しむ) 利用者がケース担当職員と一緒に計画を立てることで、利用者の満足度が上がっただけでなく、信頼関係の構築や職員のモチベーションアップにもつながった。
余暇活動	エアロビクス月2回、カラオケ月3回、映画月1回、聖書クラブ月1回実施した。エアロビクスの時間ではボッチャも行い、チームを結成して日の出町の大会に出場した。 グループ外出として、法人70周年パネル展示の見学、町民文化祭の見学、初詣、お花見外出を実施したほか、初の試みで近隣のカフェに出向く外出喫茶を実施した。 今年度より福祉ネイリストによるネイルケアを希望者に実施した。

【2】生活介護 定員55名 現員52名(3月31日現在) 年間稼働率79.5%(目標稼働率90%)	
総評 創作活動を軸に展開。作品展やアートフェスタに展示する作品を制作し、外出支援を兼ね見学に行った。 活動に参加せず居室で過ごす入所者に対し、居室巡回を強化して安全確保に努めたほか、朝の会や利用者会だけでも出席していただくよう声掛けを行った。 通所者は1名が4月に退所したが1月より利用を再開。ほか1名入所1名退所。 1名特別支援学校生徒の体験利用があり、2025年4月から利用開始された。	
朝の会	毎日活動前に実施し、1日の予定や職員の勤務等の情報提供や体操を行った。大掃除や感染症予防のためデイルームでの活動がない時は放送で予定等をお伝えした。
利用者会	利用者より挙げた要望及び課題について利用者主体で話

	し合っていた。決定事項は皆で守るよう職員が支援し、翌月の会議で振り返りを行った。利用者からの要望に関しては日の出舎会議にて報告した。 会議の内容はグループウェアを活用して職員間で共有した。
いちごトークデー	通所者を対象に、職員と個別に関わりを持ちたいという利用者のニーズに対応するため、15分間のトークタイムと位置づけ随時実施した。
創作活動	塗り絵、貼り絵、絵画、書道、陶芸、手芸などを行った。書道、陶芸、手芸はボランティアとの交流で意欲的に取り組むことができ、塗り絵はコンテストへ応募や行事のポスター制作も行い、モチベーションアップにつながった。 創作活動で制作した作品は日の出舎作品展や町民文化祭、アートフェスタで展示した。 また、職員が使用する送り状やネームプレート等の作成を随時行っていた。
学習	ドリルやパズル、読書など、利用者個々の希望に沿って取り組んでいた。
ゲーム	週1回のペースでボードゲームやトランプなどを行った。
生産活動	地域パトロール前に自動販売機周りの清掃作業を行った。
農園芸	園芸好きな職員を中心に園芸部を立ち上げ、植物の種蒔き、水やりなど随時活動した。育てた花を使用したドライフラワーや押し花の試作を進めた。
運動	毎日の朝の会では言語聴覚士が監修、出演した動画による口腔体操と市販のDVDによる音楽体操をベースに、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の来舎日には専門職による体操を実施した。 通所者は毎日昼食後に散歩を実施したほか、週間プログラムに沿ってストレッチ等の運動も行った。 ミニ運動会を2回実施。リボン落としゲームと風船押し出しゲームを行った。
地域パトロール	下校する児童の見守りを目的に月1～2回の頻度で実施した。利用者に役割意識を持っていただくように心がけ、広報誌の配布や赤い羽根募金活動もあわせて実施した。
演奏会	2月にボランティアさんによる南米音楽の演奏会を行った。
日帰り旅行	大型バスを利用し、埼玉県飯能市にあるムーミンバレーパークに行き、ショーの見学やグッズの購入、食事を楽しんだ。 (3グループに分かれて実施)

【3】短期入所	定員2名 現員2名 (3月31日現在) 年間稼働率70.7% (目標稼働率60%)
総評	2024年度は3名の新規利用者を受け入れた。頻度は高くないが継続利用さ

れている。また、5名の方が毎月利用されている。	
緊急利用の受入	介助者の入院により3名の方を緊急で受け入れた。いずれも相談支援事業者と連携し、1名についてはグループホームに入居されるまで長期（3か月）利用された。
感染症対策	利用前の健康状態を把握したうえで、利用中の生活は入所者に準じた対応を行った。
個別対応	全介助の利用者に対し職員の勤務時間を調整。食事時間をずらすなどの個別対応を行った。

行事・活動等	
毎月	入所者個別外出 エアロビクス 映画 カラオケ 聖書クラブ 訪問理美容 訪問診療（内科・歯科・リハビリ科） PT診療・OT診療・ST診療 買物代行 金融機関対応（ゆうちょ銀行・西武信用金庫）車椅子・補装具業者によるメンテナンス 利用者と向き合う日 利用者会 地域パトロール 心理相談 大掃除 いちごトークデー 書道ボランティア・手芸ボランティア（日中活動参加） 防災訓練 日の出舎会議 個別支援会議 リスクマネジメント委員会
4月	お花見給食&収穫祭（甘酒づくり） オンブズパーソン相談
5月	ミニ運動会 利用者健診
6月	ボッチャひのでちゃんカップ 秋多中学校公開講座 平井中学校福祉教育
7月	オンブズパーソン相談 谷戸沢の風配布活動 第三者評価利用者調査 出張ネイルケア
8月	日の出舎作品展 納涼祭 オンブズパーソン相談 教員免許取得者介護等体験 出張ネイルケア
9月	出張ネイルケア 第三自治会秋祭り 本宿小学校福祉教育
10月	日帰り旅行 オンブズパーソン相談 衆議院議員選挙不在者投票
11月	町民文化祭 出張ネイルケア 入所者健診 インフルエンザ予防接種 外出喫茶 ぶり解体ショーと握り寿司の給食
12月	アートフェスタ見学外出（入所者） 歳末助け合い募金活動 クリスマス会 年納め会 ゆず湯 オンブズパーソン相談
1月	初詣 泉会70周年パネル展示会見学 ミニ運動会 出張ネイルケア 平井小学校福祉教育
2月	オンブズパーソン相談 南米音楽演奏会
3月	日の出町議会議員補欠選挙不在者投票 次年度事業計画説明会 谷戸沢の風配布活動 出張ネイルケア 外出喫茶

日の出舎（生活介護・入所支援・短期入所）

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55		
現員数②	49	49	51	50	50	50	50	49	49	50	51	52	600	50.0
稼働日数③	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269	22.4
利用者延べ人数④ (①×③)	1,210	1,265	1,210	1,265	1,265	1,210	1,265	1,210	1,265	1,265	1,100	1,265	14,795	1,233
実利用者延べ人数⑤	983	991	961	1,071	1,044	947	982	930	957	986	894	1,021	11,767	981
稼働率 (⑤／④)	81.2%	78.3%	79.4%	84.7%	82.5%	78.3%	77.6%	76.9%	75.7%	77.9%	81.3%	80.7%		79.5%

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45	45		
現員数②	44	44	45	44	44	44	44	43	43	43	44	45	527	43.9
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④ (①×③)	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,350	1,395	1,350	1,395	1,395	1,260	1,395	16,425	1,369
実利用者延べ人数⑤	1,271	1,291	1,273	1,390	1,359	1,237	1,267	1,214	1,251	1,269	1,174	1,305	15,301	1,275
稼働率 (⑤／④)	94.1%	92.5%	94.3%	99.6%	97.4%	91.6%	90.8%	89.9%	89.7%	91.0%	93.2%	93.5%		93.2%

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
稼働日数②	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数③ (①×②)	60	62	60	62	62	60	62	60	62	62	56	62	730	61
実利用者延べ人数④	37	40	21	28	40	38	78	54	57	43	29	51	516	43
稼働率 (④／③)	61.7%	64.5%	35.0%	45.2%	64.5%	63.3%	125.8%	90.0%	91.9%	69.4%	51.8%	82.3%		70.7%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5
退所	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	4
月末在籍	男	34	34	35	34	34	34	34	33	33	34	35	
	女	15	15	16	16	16	16	16	16	16	17	17	
	合計	49	49	51	50	50	50	50	49	49	50	52	

入所			
月日	性別	年齢	事由
6/21	女	40	他の生活介護（通所）と併用
6/27	男	48	入院先より
1/8	男	29	居宅より
2/3	女	67	就労日の出舎より移行
3/10	男	69	就労日の出舎より移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/26	男	28	他の生活介護事業所・GHへ
7/28	男	74	死亡
11/9	男	66	死亡
3/31	男	24	他の生活介護事業所・GHへ

入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
退所	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
月末在籍	男	30	30	31	30	30	30	29	29	29	29	30	
	女	14	14	14	14	14	14	14	14	14	15	15	
	合計	44	44	45	44	44	44	43	43	43	44	45	

入所			
月日	性別	年齢	事由
6/27	男	48	入院先より
2/1	女	67	GHのぞみより移行
3/8	男	69	GHのぞみより移行

退所			
月日	性別	年齢	事由
7/28	男	74	死亡
11/9	男	66	死亡

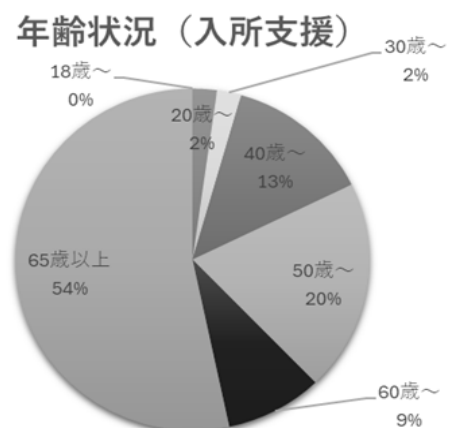
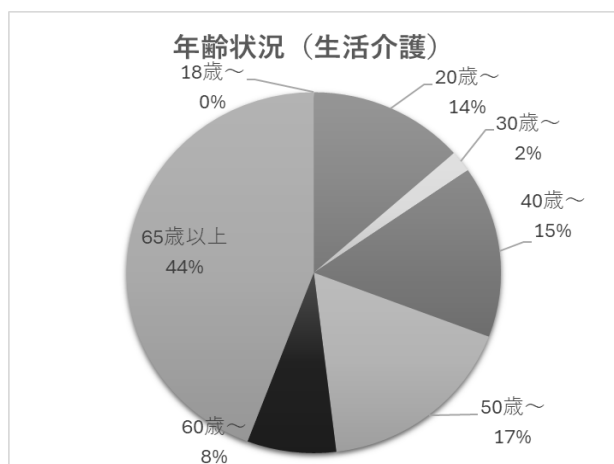
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	6	1	5	5	2	16	35	57.5
女	0	1	0	3	4	2	7	17	58.7
合計	0	7	1	8	9	4	23	52	57.9

入所支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	1	4	5	2	17	30	63.1
女	0	0	0	2	4	2	7	15	61.9
合計	0	1	1	6	9	4	24	45	62.7



障害支援区分

生活介護

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	13	15	7	0	0	0	0	35	5.2
女	4	10	3	0	0	0	0	17	5.1
合計	17	25	10	0	0	0	0	52	5.1

入所支援

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	9	14	7	0	0	0	0	30	5.1
女	3	10	2	0	0	0	0	15	5.1
合計	12	24	9	0	0	0	0	45	5.1

障害等級

生活介護

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	18	14	2	0	0	0	34
女	12	3	1	0	0	0	16
合計	30	17	3	0	0	0	50
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	1	5	4	6	16		
女	0	1	2	3	6		
合計	1	6	6	9	22		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	1	1	2			
合計	0	1	1	2			

入所支援

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	17	12	1	0	0	0	30
女	11	3	1	0	0	0	15
合計	28	15	2	0	0	0	45
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	1	2	3	5	11		
女	0	0	2	3	5		
合計	1	2	5	8	16		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	1	1	2			
合計	0	1	1	2			

障害別状況

生活介護

※重複あり

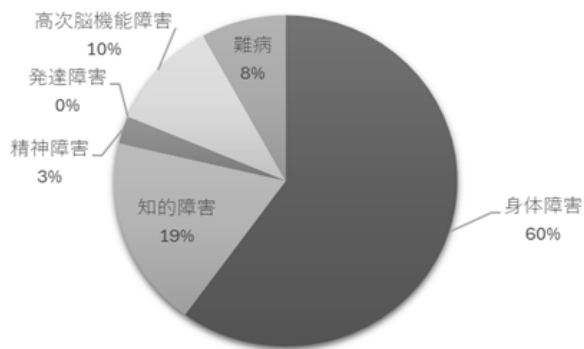
区分	男	女	合計
身体障害	34	16	50
知的障害	16	6	22
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	1	3	4
合計	56	30	86

入所支援

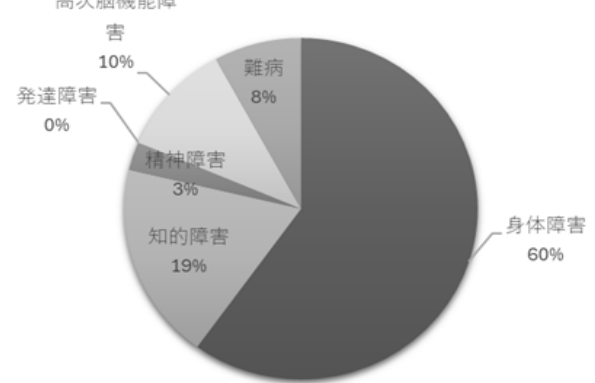
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	30	15	45
知的障害	11	5	16
精神障害	0	2	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	5	3	8
難病	1	3	4
合計	47	28	75

障害別状況（生活介護）



障害別状況（入所支援）



個別支援

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	26	32	23	32	32	30	25	25	28	22	27	23	325	27
	回数	43	60	41	52	57	44	45	47	45	33	40	40	547	46
入浴支援	人数	43	44	45	45	44	41	41	41	41	41	42	42	510	43
	回数	25	26	24	26	25	24	25	25	24	25	19	25	293	24
外出支援	人数	28	20	25	21	31	23	37	25	18	25	18	23	294	25
	回数	38	22	33	24	41	21	51	38	24	35	18	31	376	31

年金等受給状況

生活介護

※併給有り

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	19	11	30
障害基礎年金 2級	5	3	8
障害厚生年金	7	1	8
その他の年金	2	1	3
生活保護	2	1	3
無受給	0	0	0
合計	35	17	52

入所支援

※併給有り

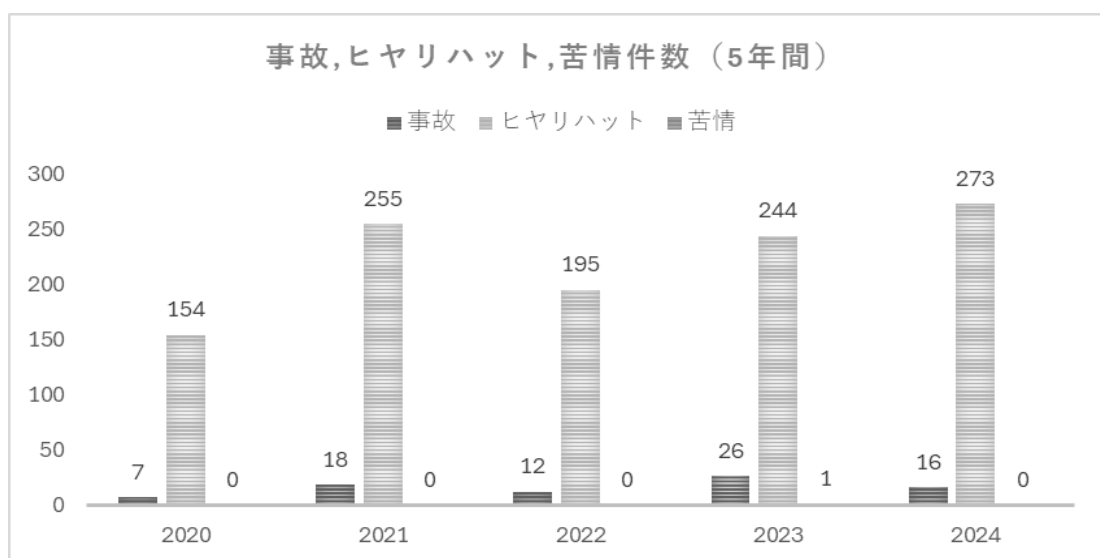
区分	男	女	合計
障害基礎年金 1級	13	9	22
障害基礎年金 2級	6	3	9
障害厚生年金	7	1	8
その他の年金	2	1	3
生活保護	2	1	3
無受給	0	0	0
合計	30	15	45

利用実習受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
日数	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	5
延べ人数	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	5

事故・ヒヤリハット・苦情

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	2	1	3	2	1	1	2	0	1	1	2	0	16
ヒヤリハット	25	27	27	15	15	17	25	27	22	24	28	21	273
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/21	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
5/30	新任職員研修	泉会	井上恵・須田・岩本
6/6	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
6/18	特定給食施設等栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
7/18	第三次産業における安全衛生管理講習会	青梅労働基準監督署	眞宮
8/5	幼児期の摂食嚥下機能支援研修会	西多摩保健所	岩本
8/17・8/18	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	加藤
7/30・8/23	東京都障害者虐待防止・権利擁護研修	福祉保健財団	大河
9/11・9/12	初任者研修	社会福祉協議会	眞宮・井上恵
9/18	栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
10/24	摂食嚥下機能支援研修会	西多摩保健所	岩本
10/28・10/29	初任者研修	社会福祉協議会	須田
10/29	安全運転管理者講習	東京都公安委員会	高橋洋郎
12/9	栄養管理講習会	西多摩保健所	岩本
11/18・11/19	中堅職員研修	社会福祉協議会	鈴木昴
1/31	社会福祉事業従事者人権研修Ⅱ	東京福祉局	池田清
2/13	虐待防止の取り組みと課題	(福) 山の子会 山の子の家	眞宮・森岡

職員配置

生活介護・施設入所支援・短期入所

職員50名（常勤25名 非常勤19名 嘱託・専門職6名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.6			
サービス管理責任者	1.0				
事務員	2.0		0.8		
生活支援員	19.0	0.4	7.5		
看護師			0.9	0.3	
管理栄養士		0.7			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					
用務員			1.4		

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	8	7
社会福祉士	2	2
介護福祉士	11	10
精神保健福祉士	1	1
社会福祉主事	2	3
保育士	1	3
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	1	2
介護支援専門員	2	3
防火管理者	2	2
相談支援専門員	0	3
衛生管理者	1	1

2024年度

就労日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

4 就労日の出舎

2024年度経営目標に対する取組

安心、安全な作業活動について、就労日の出舎会議、職場会議の中で検討し、また衛生委員会に於いても危険な箇所はないか等検討し現場に生かしました。しかしながら、レーザー加工機の火災も発生し、更なる安全面での対策を次年度も徹底して行います。
「Moku-Moku 工房」というブランディングを行い、利用者の個性を生かしたホームページ、新たなカタログを作成しました。また、多摩産材利用拡大フェアに利用者也参加し、新たな販路の拡大にもなっています。
就労移行、地域生活については、相談支援事業所などとも連携し対応しました。就労移行に結び付いた方はおりませんでしたが、今後も関係団体と連携して可能性を具体化できるよう努めます。

支 援 課

【1】就労継続支援B型事業 定員20名 現員23名 (3月31日現在) 年間稼働率 100.5% (目標稼働率 105%)	
年間収入額	13,557,399円 (目標額 17,760,000円)
年間平均工賃月額	39,762円 (目標額 37,000円)
目標平均工賃月額は達成できたが、年間収入額は前年度とそれほど変わっていない。器具什器費や消耗品費等が抑えられたためだと思われる。	
製品販売	・多摩産材「とうきょうの木」の認証を基にフェアに参加するなどして販路の拡大につなげられた。ノベルティグッズ等レーザー加工機をフル活用した。 ・薪は比較的安定した販路での販売で推移している。
受託作業	・バッジピン付け(モノファクトリー)…年間を通して安定して受注。月に8万円ほどの売り上げ。
安全衛生面	職員の怪我などはそれほど見られなかったが、レーザー加工機の火災が発生。利用者、職員に被害はなく、加工機も翌週には復旧。
就労移行支援	バーベキュー(河口湖)、1日外出(埼玉鉄道博物館)等実施。
生活支援	ご家族、グループホーム職員、相談支援事業者などと連携し情報を共有しながら対応。利用者とのコミュニケーションを大切にして支援を実施。
自立や社会生活に関わる利用者本位の支援	毎月の職場会議ではそれぞれのグループに分け、合理的配慮の元、収支報告や作業状況の説明等を実施した。また、利用者から作業についての意見や生活などについての相談も会議の場に限らず随時実施した。

行事・活動等	
4 月	お花見給食
7 月	バーベキュー（河口湖）
8 月	納涼祭
1 1 月	一日外出（埼玉鉄道博物館）
1 2 月	クリスマス会
3 月	新年会

就労日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	25	24	25	25	25	25	26	25	25	25	24	24	298	24.8
稼働日数③	21	22	19	22	21	19	22	20	20	19	19	19	243	20.3
利用者延べ人数 ④ (①×③)	420	440	380	440	420	380	440	400	400	380	380	380	4,860	405
実利用者延べ人数 ⑤	444	454	410	456	388	362	425	390	410	405	386	353	4,883	407
稼働率 (⑤/④)	105.7%	103.2%	107.9%	103.6%	92.4%	95.3%	96.6%	97.5%	102.5%	106.6%	101.6%	92.9%		100.5%

在籍者の状況

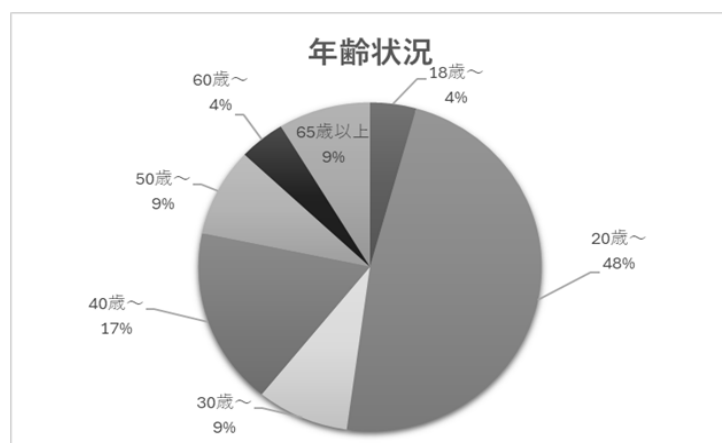
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
月末在籍	男	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	16	
	女	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	
	合計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	24	23	

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	49	居宅より
4/1	男	18	特別支援学校より

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/18	女	66	死亡
1/31	女	67	日の出舎（生活介護）へ移行
3/7	男	69	日の出舎（生活介護）へ移行

年齢状況（3月末日現在）

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	6	2	2	2	1	2	16	40.5
女	0	5	0	2	0	0	0	7	31.7
合計	1	11	2	4	2	1	2	23	37.8



障害等級

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	4	1	1	0	1	0	7
女	1	1	0	0	0	0	2
合計	5	2	1	0	1	0	9
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	2	5	3	10		
女	0	2	3	1	6		
合計	0	4	8	4	16		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	1	0	1			
女	0	0	0	0			
合計	0	1	0	1			

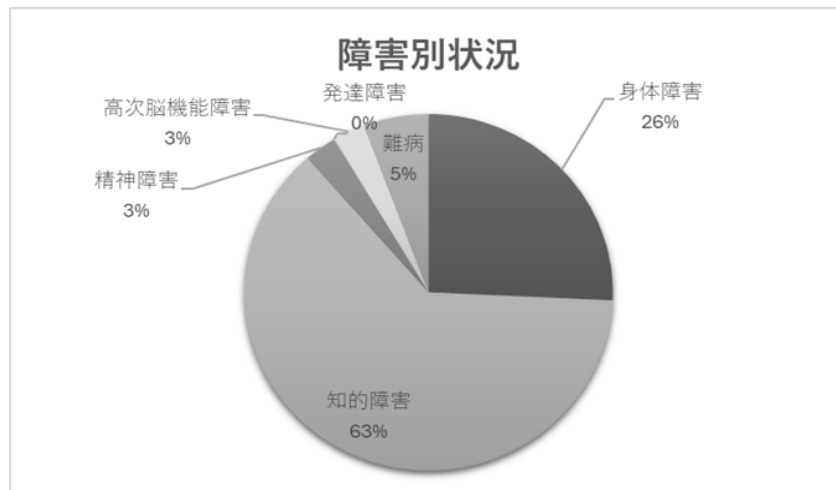
障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	7	2	9
知的障害	16	6	22
精神障害	1	0	1
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	1	0	1
難病	2	0	2
合計	27	8	35

年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	2	3	5
障害基礎年金 2 級	11	2	13
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	2	2	4
合計	16	7	23



事業別収入

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
製品販売	821, 077	1, 226, 515	1, 125, 146	648, 274	995, 026	1, 248, 874	6, 064, 912	91%
受託作業	83, 713	60, 267	82, 842	90, 644	96, 993	81, 327	495, 786	102%
合計	904, 790	1, 286, 782	1, 207, 988	738, 918	1, 092, 019	1, 330, 201	6, 560, 698	91%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
製品販売	671, 933	1, 192, 512	1, 170, 230	1, 610, 675	1, 126, 447	758, 646	12, 595, 355		101%
受託作業	70, 439	106, 186	67, 043	98, 132	64, 007	60, 451	962, 044		107%
合計	742, 372	1, 298, 698	1, 237, 273	1, 708, 807	1, 190, 454	819, 097	13, 557, 399	17, 760, 000	102%

工賃・分配金

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	549,676	847,794	937,722	463,474	802,253	1,019,955	4,620,874	100%
支給人数	25	24	24	24	24	23	144	
平均工賃	25,928	40,956	43,413	22,282	43,365	53,401	37,938	130%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	514,407	502,388	1,016,264	1,334,209	977,314	625,065	9,590,521		114%
支給人数	24	25	25	25	24	24	291		
平均工賃	26,516	25,763	49,574	62,346	47,908	33,606	39,762	37,000	142%

※昨年度と今年度では平均工賃の算出方法が変更となっています。

※上半期の「平均工賃」の「合計」は新しい算出方法での6ヶ月分の平均。

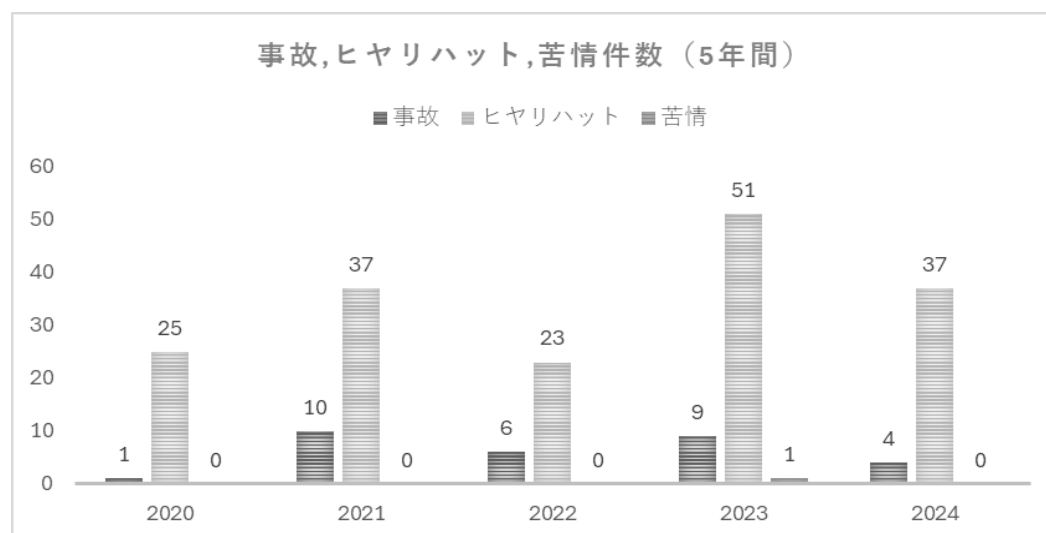
※「平均工賃」の「年計」は新しい算出方法での12ヶ月分の平均。

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
日数	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	4
ヒヤリハット	0	5	5	5	0	0	8	4	3	1	4	2	37
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
8/28	社会福祉事業従事者人権研修Ⅰ	東京都福祉局	米田
9/9・9/10	サービス管理責任者基礎研修	総合健康推進財団	影山
9/11・9/12	初任者研修	社会福祉協議会	平
10/28・10/29	初任者研修	社会福祉協議会	根岸
12/11	公正採用選考人権啓発推進員研修会	ハローワーク青梅	森
12/19・12/20	中堅職員研修	社会福祉協議会	市川
2/13	虐待防止の取り組みと課題	(福)山の子会 山の子の家	影山・根岸

職員配置

職員10名（常勤7名 非常勤3名 嘱託・専門職名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長	1.0				
サービス管理責任者	1.0				
事務員					
生活支援員	3.0	0.4			
就労支援員					
職業指導員			1.8		
目標工賃達成指導員	1.0				
看護師				0.5	
管理栄養士		0.3			
リハビリテーション科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
運動指導員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	5	4
社会福祉士	0	1
介護福祉士	2	1
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員	0	0
防火管理者	2	2
相談支援専門員	0	2
衛生管理者	2	2

2024年度

相談日の出舎

事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

5 相談日の出舎

2024年度経営目標に対する取組

2024年度も地域の利用者支援のなかで、高齢者事業所や行政、町内のグループホームとの協働があった。これらに伴って、新たな支援事業所との関わりも持てた。

【1】特定相談支援事業	
登録利用者数99名（3月31日現在）	
モニタリングや計画作成は、ご本人や関係機関との直接面談を行い、ご本人の希望や支援の現状を反映できるようにした。	
基本相談支援	・直接面談によるサービス等利用計画の作成やモニタリング報告書の作成を行うことでサービスが滞りなく、適正に提供できるようにした。
サービス利用支援	・サービス等利用計画をご本人やご家族のご希望に沿った形で作成し、サービス利用についての提案も行った。 ・新規のサービスに関しては、事業所の選定や見学、利用内容や頻度等の調整などの支援を行った。
継続サービス利用支援	・ご本人やサービス提供事業所等との直接面談の上、実際の支援状況を確認した上でモニタリング報告書を作成した。 ・ご家族からサービス利用事業所への要望や不安点なども聞き取り、モニタリングに反映させるとともに、各事業所へも伝え、実際の支援に生かしていただいた。
社会資源・関係機関とのかかわり	・地域自立支援協議会の相談部会及び地域生活支援拠点部会に関しては、町の体制が新しくなり、今後の在り方がまだ見えにくい状況があった。 ・障害者部門だけでなく、高齢分野や医療関係、成年後見との協働を行った。
研修	・ダウン症の理解と支援についての学習会Ⅳ ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修） ・強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

相談日の出舎

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
契約者総数（累計）	101	101	101	101	101	101	101	100	100	100	100	99	58
計画書提出数	4	1	13	2	3	8	6	5	9	2	0	5	
モニタリング提出数	12	7	22	9	9	13	12	4	26	6	13	14	147

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
7/20	ダウン症の理解と支援についての学習会Ⅳ	秋川流域生活支援ネットワーク	眞宮
9/11・10/2	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	福祉保健税団	眞宮
1/29・2/4	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	福祉保健税団	山本

職員配置

相談日の出舎

職員 3名（常勤3名 非常勤 名 嘱託・専門職 名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.1			
相談支援専門員		1.5			

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	3	3
社会福祉士	1	1
相談支援員初任者研修	4	3
相談支援専門員現任者研修	4	3
社会福祉主事	2	2
保育士	1	1
看護師	0	0
介護支援専門員	1	1
防火管理者	1	0
相談支援専門員	4	3

2024年度
グループホームのぞみ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

6 グループホームのぞみ

2024年度経営目標に対する取組

毎月防災訓練を行い、利用者へ避難の実際や職員の動きについて確認を行った。
社会参加については、利用者ごとでの移動支援を利用した外出に加え、あきる野市社協と協力し、赤い羽根共同募金に利用者が参加し、町に出での募金活動を行うなども実施した。また、昨年度に続き、近隣の中学校での福祉教育に利用者が講師として参加する取り組みを本年度も行った。 第三者評価の利用者満足度では質問に対しての受け答えが難しい利用者も数に入っていることもあり、実際の評価と完全に一致しているとはいえないまでも、「大変満足」と「満足」と評価している利用者が4人、「どちらともいえない」が2人となっており、割合としては大変満足・満足で67%となっている。

支 援 課

●●●●●●●●●●

共同生活援助事業 定員6名（男性1名 女性4名） 現員4名（3月31日現在） 年間稼働率88.6%＜（目標稼働率95.0%）	
生活	・利用者が社会人として生活するために、自律を基本とし、意思決定支援も含め、自己決定を尊重した支援を行った。 ・グループワークなどを通じて利用者同士がお互いを思いやり、協力し合える生活環境づくりをめざしました。一方自立生活を再考する時期となった利用者については施設移行を支援した。 ・年間365日毎日の献立作成に基づき、食材の発注から調理まで、おいしい食事を提供した。また基本毎日の入浴支援を行い、快適な入浴介助と衛生的な生活環境を提供した。
支援	・利用者の自律の視点から、本人の特性に配慮した社会参加をめざし、赤い羽根共同募金の街頭募金活動に参加した。 ・個別支援計画は、本人との面談を通し、その希望や意向を正確に反映し、本人の現在を充実させ、将来に向けた支援につなげている。 ・看護師と主治医に相談し、通院支援等、必要な健康支援・感染症予防を行い、安全・安心な生活環境を提供した。 ・職員会議や研修などを通して、権利擁護、虐待防止を徹底し、利用者に信頼と安心を得た対応ができた。 ・リスクマネジメントや普段からの様子観察・情報交換により、病気やケガの早期発見・早期対応を心掛けた。
防災・防犯	・消防計画に基づき、火災や自然災害などを想定した避難訓練や勉強会を毎月行い、定期的に消防設備や防犯設備の点検を行った。 ・事業継続計画に基づく訓練・研修を通じて、非常食や避難経路等の確認を行った。地域との連携の強化が必要。
職員	・毎月の職員会議や日誌などを活用し、職員間での情報共有や意見交

	換を行った。 ・看護師や管理栄養士などの協力も得て、研修計画に沿った内部研修を行った。 ・常にコスト意識をもちながら、必要な支出を行った。 ・各職員が健康管理に努めるとともに、職員間の連絡を厚くすることで、お互いが支えあい、協力し合う職場環境を目指した。
--	--

行事・活動等	
6月	お楽しみ会
9月	料理実習
10月	社会参加活動（赤い羽根共同募金）
10月	日帰り外出（深大寺）
12月	クリスマス会
1月	初詣
2月	料理実習
3月	お楽しみ会（焼肉）

グループホームのぞみ

末日現在

稼働率の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6		
現員数②	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4	67	5.6
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④ (①×③)	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	168	186	2,190	183
実利用者延べ人数⑤	165	157	169	186	160	141	155	162	186	186	141	132	1,940	162
稼働率 (⑤／④)	91.7%	84.4%	93.9%	100.0%	86.0%	78.3%	83.3%	90.0%	100.0%	100.0%	83.9%	71.0%		88.6%

在籍者の状況

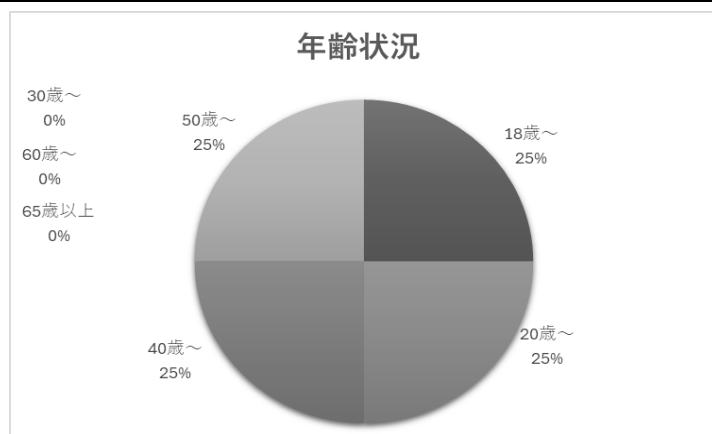
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
月末在籍	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
	女	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	4	
	合計	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	女	18	居宅より
6/14	女	40	居宅より

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/18	女	66	死亡
1/31	女	67	日の出舎（施設入所）へ移行
3/7	男	69	日の出舎（施設入所）へ移行

年齢状況（3月末日現在）

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
女	1	1	0	1	1	0	0	4	35.0
合計	1	1	0	1	1	0	0	4	35.0



障害支援区分

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	0	0	0	0	0	0	0	0	
女	0	1	3	0	1	0	0	5	3.8
合計	0	1	3	0	1	0	0	5	3.8

障害等級

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	1	0	0	0	0	1
合計	0	1	0	0	0	0	1
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	0	0	0	0		
女	0	2	1	1	4		
合計	0	2	1	1	4		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

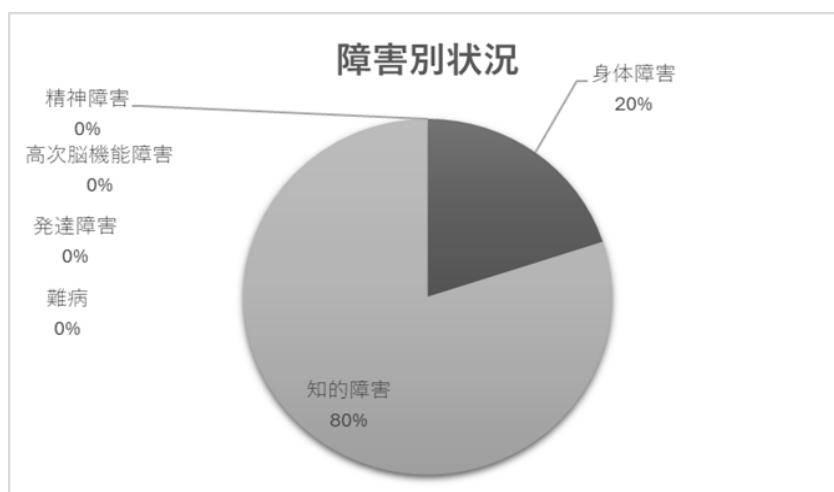
障害別状況

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	0	1	1
知的障害	0	4	4
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	0	5	5

年金等受給状況

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	0	3	3
障害基礎年金 2 級	0	0	0
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	1	1
合計	0	4	4



個別支援

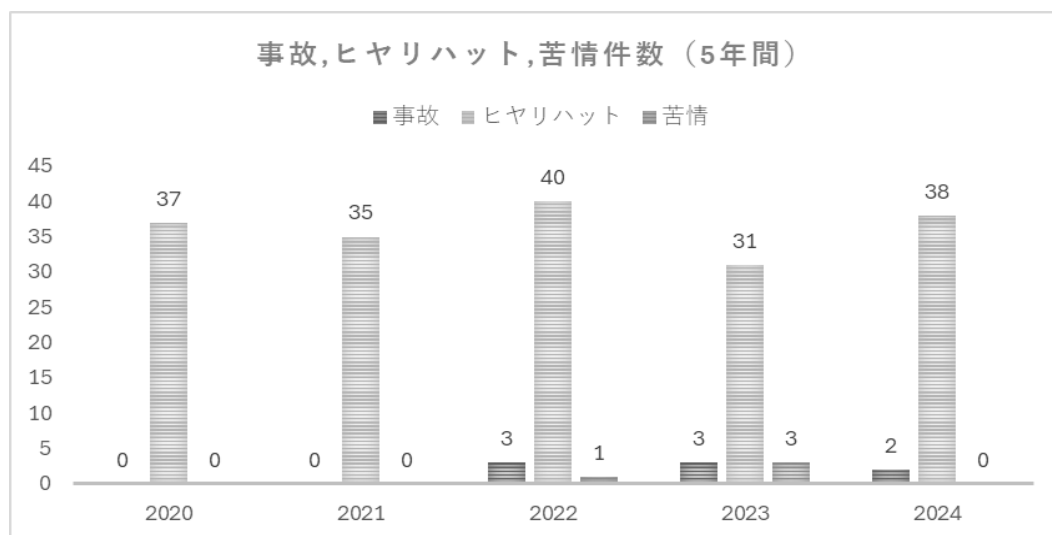
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
通院支援	人数	2	3	1	2	4	4	3	4	4	3	3	2	35	3
	回数	2	4	1	4	10	9	4	4	4	4	3	2	51	4
入浴支援	人数	6	5	6	6	6	5	4	6	6	6	5	4	65	5
	回数	162	156	160	176	151	138	154	162	186	179	140	130	1,894	158
外出支援	人数	6	0	7	2	0	2	7	0	2	7	0	0	33	3
	回数	6	0	7	2	0	2	7	0	2	7	0	0	33	3
金銭管理	人数	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	34	3
	回数	21	10	8	13	12	25	23	13	16	15	18	13	187	16

利用実習受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
日数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
延べ人数	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	4
ヒヤリハット	3	4	2	8	2	2	3	1	4	1	5	3	38
苦情	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1



保守点検

エレベータ	年4回	セコム フジテック
電気設備	—	セコム
エアコン保守	年2回	セコム
防火設備	年2回	セコム
空調設備	—	—
換気扇清掃	年2回	—
受水槽清掃	—	—
施設床剥離	年2回	トーヨー
施設日常清掃	週7回	—
施設窓清掃	年3回	—
害虫駆除	年3回	—
建築設備点検	年1回	—
植栽手入れ	年3回	—
消防設備点検	年2回	セコム
建物清掃	年3回	—
カーテン洗濯	年1回	—

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
4/15	屋外除草作業	職員
5/24	屋外コンクリート三和土高圧洗浄	職員
7/2	非常用車椅子納入	ケイアイ

防災訓練

実施月日	内容
4/26	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練
5/22	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練
6/17	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練
6/21	事業継続計画に基づく訓練：事業継続用備蓄品の運用訓練
7/16	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練
8/14	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練
9/12	夜間地震から火災想定 of 総合防災訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
5/30	共同生活援助事業者説明会	福祉保健財団	高木
8/29	グループホーム事業説明会	福祉保健財団	高木
9/5	障害者虐待防止研修	あきる野市地域自立支援協議会	高木
9/16・9/19	グループホーム従事者基礎研修	総合健康推進財団	大槻
10/7	サービス管理責任者更新研修	総合健康推進財団	高木
2/26	グループホーム専門研修	雲柱社 かがわの家	高木

職員配置

職員98名（常勤1 名 非常勤7 名 嘱託・専門職 名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長		0.2			
サービス管理責任者		0.2			
世話人		0.8	0.8		
生活支援員			2.1		
看護師					
栄養士					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	2
社会福祉士	0	0
介護福祉士	1	1
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	2	2
保育士	0	0
看護師	0	0
管理栄養士・栄養士	0	0
介護支援専門員	0	0
防火管理者	1	1
相談支援専門員	0	1
衛生管理者	0	0

2024年度
日の出拠点区分
共通項目
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

7 日の出拠点区分共通項目

支 援 課

【1】保健	
総評 感染症対策については、可能なものは制限を緩和しつつ、必要な対策については継続することで、クラスター発生を招くことなく過ごすことができました。 入退院する利用者も多くおりましたが、病院側やご家族、支援員と連携して対応することができました。理学療法士や作業療法士、言語聴覚士などの専門職とも連携し、日の出舎での生活が安全・安楽にできるよう意見交換をしながら工夫しました。 緊急時や災害時に対応すべく、通所利用者の情報についてもまとめ、活用できるようにしました。 健康診断についても実施方法を見直し、必要な健診が利用者・職員共に負担が最小限で実施できるようにしました。	
医療的支援	「取組と効果」 入院が必要となった利用者については、ご家族と共に連携しながら対応をした。 職員、利用者、家族に対し必要な情報を伝え、医療機関等と連携ができるようにした。また、理学療法士や作業療法士、言語聴覚士とも連携し、安全で安心できる生活が送れるように配慮した。 理学療法士や作業療法士の助言等も併せ、褥瘡予防に努められるよう、支援員とも連携を取り対応した。 職員や利用者に対し、感染症予防のために必要な情報をわかりやすくお伝えし、感染症対策への理解を求めるとともに、対応方法をお伝えした。
健康管理	「取組内容と効果」 健康診断や歯科健診等を実施し、必要な方については受診を勧めるなどの対応をした。再検査や精密検査が必要と診断された利用者やに対し、医療に結び付けることで早期に診断がされ、対応できた。 体重測定を毎月実施し、体重の増減が顕著な利用者に対しては、担当職員や専門職等と連携し、対応方法について検討、本人へ意識づけをすることができた。 毎日定期的な換気の推奨や館内清掃を実施し、手指消毒や必要時のマスク着用等を勧めることで、日の出舎内で感染症が蔓延することなく過ごすことができた。
配置医の診察	「取組と効果」 内科配置医については、1年間継続してみていただくことができ、必要に応じて受診や往診を受けるところができた。 リハビリ科については、担当職員や看護師、理学療法士等と

	お互いに情報共有・対応ができるようにした。
専門職との連携	「取組と効果」 理学療法士や作業療法士、言語聴覚士、栄養士、臨床心理士、看護師等で連携をとり、必要な情報交換をすることで、利用者個々の現状にあった対応ができるようにした。また、協力医療機関へ入院することで、入院中から退院後まで継続して情報交換をしながら対応することもできた。 希望者や不安等気になることを抱えている利用者には、心理相談の利用を勧め、安心して生活できるよう対応方法等をアドバイスいただくと共に、必要な情報は職員とも共有できるようにした。 口腔機能の維持については、歯科医や歯科衛生士、看護師、栄養士、言語聴覚士、作業療法士とも連携をし、各利用者の担当者等にも情報を伝達しながら、食形態の変更や姿勢の工夫などの対応ができるようにした。 マッサージについても、希望する方や必要性が感じられる方へ情報をお伝えし、本人の意向に沿えるよう調整した。 歯科健診の実施と共に、入所利用者に対しては必要な治療を実施、通所利用者に対しては結果報告と共に受診等について希望者に情報提供を実施した。
緊急時の対応	「取組と効果」 サービス向上会議や新人職員を中心に、緊急時の対応方法等についての勉強会を実施し、緊急時に役立てられるようにした。 通所利用者については、緊急連絡先等必要な情報を確認。現在内服している薬についても確認し緊急時に備えると共に、帰宅困難時に対応できるよう普段からの薬の携帯を促した。 入所利用者についても、ご家族様等と連携をとり、緊急時には連絡をとりながら対応できるようにした。
職員の健康管理	「取組と効果」 健康診断を実施し、必要な職員に対しては受診相談や受診を勧めるなどの対応を実施。また、高ストレス者については希望者に産業医との面談を勧め、問題解決への糸口が見いだせるようにした。 産業医との情報交換を衛生委員を中心に行い、そのうえで職員に対しても必要な情報はお伝えし、学びを深めた。 就業中のケガ等を防止すべく、衛生委員会で必要な改善策を現場に指示し、改善を図るよう促した。その結果、大きな事故に至ることなく事業を継続させることができた。
感染症対策	「取組と効果」 ご家族との外出等緩和できる感染症対策については順次緩和し、外出後や食事前の手洗い・手指消毒、定期的な換気の実施等必要な対策は継続して行うように変更した。また、利用

	者・職員のインフルエンザ予防接種を日の出舎で実施するとともに、新型コロナウイルスのワクチン接種がスムーズに実施できるよう、希望する入所利用者に対し、配置医の協力を得て予防接種を実施。その結果、感染症が蔓延・重症化することなく、事業を継続することができた。 利用者・職員に対し、必要な情報を提供することで、感染症対策への理解・協力を得られるようにした。また、職員については対応方法等が学べるよう、勉強会も繰り返し実施し、必要に応じて情報提供等も実施した。
--	--

【2】地域とのつながり	
施設内外の行事開催はほぼコロナ前の状況に戻った。日の出町の自治会の活動（清掃、夏祭り、秋祭り、日帰り研修など）は積極的に参加・協力を行った。また、相互応援協定にも参加した。	
利用希望見学・実習の受け入れ	日の出舎の利用希望者2名、就労日の出舎利用希望者1名が見学、実習を行った。GHのぞみ体験利用も1名あった。
ボランティア	書道、手芸、陶芸、エアロビ、聖書クラブが活動。単発で外出喫茶の付き添い、カラオケ、園芸活動があった。
地域へのアプローチ	・納涼祭は台風の影響があったが、ご家族をお呼びして実施した。クリスマス会はお世話になっているボランティアさんを招き実施した。 ・外出活動は、埼玉こども動物自然公園でのアートフェスタや、ムーミンバレーパーク（日の出舎）、バーベキュー、埼玉鉄道博物館（就労日の出舎）、深大寺（GHのぞみ）などの1日外出などを実施。 ・日の出町地域自立支援協議会への参加を行っているが、日の出町として縮小の傾向にある。 ・自治会、近隣施設との相互応援協定合同訓練はひのでホームが担当、訓練に参加した。 ・地元の第三自治会の会合、夏祭り、秋祭り等に積極的に参加、夏祭りは手伝いとして3名の職員が、秋祭りには神輿の担ぎ手として2名の職員が参加した。 また、谷戸自然保存会の清掃にも毎回参加した。
職場体験や学校教育、学生の実習	・6月、秋多中3年道德の授業を利用者と共に実施。後ほど生徒から感想が寄せられた。 ・6月平井中、9月本宿小、1月平井小の福祉教育として、職員が車いす体験を実施した。

行事・活動等	
4月	第三自治会常会
5月	第三自治会・町内一斉清掃、常会
6月	谷戸沢地域自然保存会春の清掃作業（総会は書面形式） 秋多中道德事業、平井中福祉教育

	ポッチャひのでちゃんカップ参加（日の出舎）
7月	第三自治会納涼祭（職員3名模擬店等の手伝いで参加） バーベキュー（就労日の出舎） 谷戸自然保存会夏の清掃作業 第三自治会研修旅行（木更津方面）
8月	日の出舎作品展（福生駅プチギャラリー） 納涼祭
9月	第三自治会防災訓練 本宿小福祉教育（車いす体験） 谷戸自然保存会秋の清掃作業 第三自治会秋祭り（職員2名神輿の担ぎ手で参加） アートフェスタ2023出品（埼玉こども動物自然公園）
10月	ムーミンバレーパーク外出（日の出舎） 深大寺外出（GHのぞみ） 災害活動相互応援協定に基づく合同防災訓練（担当：ひのでホーム）
11月	日の出町町民文化祭出品（日の出舎） 谷戸自然保存会秋の清掃作業 埼玉鉄道博物館外出（就労日の出舎）
12月	アートフェスタ2024見学（日の出舎） 三和会館大掃除・第三回常会・忘年会 クリスマス会
1月	初詣（日の出舎・GHのぞみ） 泉会70周年パネル展示会見学（日の出舎） お楽しみ会（就労日の出舎）
2月	第三自治会稲荷講 第三自治会常会
3月	
身障福祉部会（総会、委員会、広報部会）、日の出町自立支援協議会、 ハートワークフェア会議、日の出福祉ネットワーク	

総務課

●●●●●●●●●●

業務管理	・年次有給休暇の取得一覧表を作成し年5日以上を取得を推進。 ・毎週木曜日をノー残業デーと位置づけ実施した。 ・各マニュアルの見直しを行った。 ・勤怠管理ソフトは予算の関係で導入を見送り。2025年度にタイムレコーダーの導入から進める。
施設整備	・建物設備の各種法定点検を実施した。 ・全居室のエアコンの入替を実施した。 ・就労日の出舎のペレット室に空調設備を新設した。 ・業務用冷凍庫、超低床電動ベッド2台の入替を行った。 ・グループホームのぞみにガス発電機と投薬カートを設置した。 ・グループホームのぞみのエレベーターの部品交換は業者都合に

	より実施を見送り。2025年度に実施予定。	
防災・警備	・水利確保用設備及び非常用階段避難車等について検討した。引き続き導入に向けて検討を続ける。 ・事業継続計画の定期的研修と訓練を実施した。 ・防災計画による避難訓練を定期的実施した。 ・第三自治会の相互応援協定合同訓練に参加した。 ・防火設備、消防用設備の定期点検を実施した。	
研修	所内	・法人理念研修、サービス向上検討会議にて虐待防止研修、権利擁護研修を実施した。 ・サービス向上検討会議にて自然災害及び感染症の事業継続計画に基づく研修、専門職による介助に関する研修、職員によるフィードバック研修等を実施した。 ・新入職員に対して育成担当者によるOJTを実施した。
	外部	・階層別研修、サービス管理責任者研修等対象となる職員に受講を推進し実施した。
苦情対応	苦情対応のシステムに基づいて積極的にこれを受け付け、オンブズパーソンに報告し、意見を聞き、職員会議等で対応の結果等を報告、課題を共有した。	
委員会	・衛生委員会（月1回実施） 労働に起因する健康障害を防止、職員の健康の保持増進。 ・感染症対策委員会（月1回実施） 感染症の予防策、蔓延防止策等について検討。 ・リスクマネジメント委員会（月1回実施） 事故防止のための課題発見、事故の検証と再発防止策の検討。 ・虐待防止委員会（年1回実施） 虐待防止のための計画づくり、虐待防止のチェックとモニタリング、虐待や不適切な対応の検証と再発防止策の検討。 ・身体拘束適正化委員会（年1回実施） 身体拘束回避の指針の確認、身体拘束ゼロへの取り組みについて検討。 ・利用者安全委員会（月1回実施） 就労日の出舎において安全衛生面での事業活動の点検をテーマに、利用者の運営参加に備える委員会としても位置づけ、研修の場にもしている。職場会議内で実施。	

給食	
委託業者：株式会社グランディック	
総評	2023年度2月より栄養士が交代し、2024年度は給食委託業者、施設職員、リハビリ職員との連携に努めた。利用者とその健康を支える食事をつなぐ役割であることを理解し、利用者とのコミュニケーションに努めた。 施設職員の給食や委託業者に対する意見を参考に、栄養士としての意向を給食

会議で意見交換し給食、現場作業に反映した。利用者の食事を支援員と見守りを行い、利用者とのコミュニケーション、普段の様子や違いを確認し、支援員から聞き取りリハビリ職員への情報提供を行い利用者支援に反映した。

給食への興味関心を持ってもらうために、朝会での食事に関する話を始め、嗜好調査、バースデー給食の聞き取り、日常時の会話などを通して、利用者の意向を反映した行事食や献立（丼物など、利用者が特別に感じるメニューを中心に）、献立表、給食イベントの充実を行った。

給食委託業者には利用者支援のため朝食の時間を遅らせる事による施設運営の潤滑化に協力していただき、また2025年度より始動の栄養ケア・マネジメントのために施設職員との協力、食事量調査の体制調整にも尽力いただいた。

給食委託業者が交代して2年目であることから普段の業務に加え、給食業者主体によるイベント給食（ブリの解体ショー）を行った。納涼祭やクリスマス会といった施設行事にもご協力いただき、地元自治会の祭礼ではオードブルを作っていた。

給与栄養量（特に蛋白質）が満たしていない点が見られたため、献立確認の頻度を増やし、給食委託業者と協力して基準に沿うように行った。

給茶機のとろみ茶（水）が抽出できる機械については、食事時は職員の使い勝手はあまり良くないように見受けられるが、午前の給水時は活用している。

支援員、看護師、リハビリ職員（言語聴覚士、作業療法士）、給食委託業者と連携し、入所者の高齢化に伴う摂食嚥下機能の低下、体調の変化に対応しながらも、日々の給食を楽しんでいただき、現場とのコミュニケーションに注力した一年であった。

食事提供	食事回数と提供方法 ・ 入所者は1日3食（朝昼夕）、通所者は昼食を提供した。 ・ 間食等の提供無し。
食事形態	・ 主食（米）は米飯、軟飯、全粥 ・ 副食は刻み食（大、中、小、極小）、ミキサー食 おかゆ食、おじや食を提供し、体調不良時の利用者に合わせた食形態を提供した。 言語聴覚士の助言を受け、利用者個々の摂食嚥下機能に合わせた食形態で提供した。
イベント食	・ お花見弁当（4月） ・ 納涼祭（8月） ・ ブリの解体ショー（11月） ・ クリスマス会（12月） ・ バースデーリクエスト（入所者対象） 施設の行事（納涼祭）の際には、給食委託業者に食材の発注や下ごしらえ、調理などのご協力をいただいた。
行事食	毎月1回以上行事食を実施。季節や風習を感じていただき、普段出さない献立を提供し、話の種や驚きも感じていただけた。一週間後も行事食の話がされ、他人に話したい食事であったことがうかがえる。
選択食	・ 昼食は毎週実施（主食または主菜を選択）

	朝食は月ごとに実施（ごはん食またはパン食を選択） 選択食の表を掲示すると利用者が集まり、楽しみにしてくださっている様子が見える。自分の選択を覚えておいてほしいと利用者に声をかけられることもあった。
栄養管理	- 給与栄養目標量（エネルギー量）は3種類設定し、減塩食を組み合わせ利用者に適した栄養量が摂取できるようにした。また、若い男性利用者には主食大盛の対応も行った。 - 禁止食材について、アレルギーや疾病由来によるものはすべて除去のレベルを明確にしたうえで対応し、嗜好によるものは、入所者のみ種類を限定して対応した。 - ミキサー食や療養食の一部は別献立として対応した。（胆石食） - 低栄養リスクのある利用者に栄養補助ゼリーを提供した。
衛生管理	- 毎食後の清掃や給茶機の維持管理は給食委託業者が実施した。給茶機は洗い替えの部品を用意し、毎日の清掃をお願いしている。 - 食中毒予防のための衛生管理は、給食委託業者のマニュアルに沿って実施した。 - 感染症対策として、利用者の食事前の手指消毒や、利用者の食事後の都度、職員によるテーブル、いす、パーテーションの拭き取り消毒を行った。
調査等	- 食事提供量の測定、残菜量の測定…毎食（給食委託業者） - 食事摂取量調査…月8～10回 - 嗜好調査…年2回 毎食の残菜量から一人当たりの残菜量を計算し、給食会議で報告した。 食事摂取量調査から利用者全体の食事の傾向（好み）を知り、給食委託業者と給食会議で共有した。個別の喫食率は表にすることで食事摂取状況を把握した。調査時、見守り時に気付いた点をリハビリ、看護、支援の職員と共有した。 嗜好調査は食事後の利用者に味や量、何を食べたい、どんなものをどんなふうに食べたいかなどについて聞き取りを実施し献立、行事食に反映した。

日の出舎拠点 総務及び共通事項

末日現在

ボランティア受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	3	4	4	4	4	4	6	5	5	5	4	6	54
日数	4	6	5	5	5	4	6	7	8	9	6	8	73
延べ人数	4	6	7	6	7	7	9	7	8	9	6	9	85

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	6
日数	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	4
延べ人数	0	0	3	0	0	2	0	0	0	2	0	0	7

資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験													
人数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
日数	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
延べ人数	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
医療機関・公務員													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

保守点検

エレベータ	年4回	セコム 東芝エレベーター
電気設備	月1回	セコム
自動扉	—	—
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
換気扇清掃	—	—
給排水設備	年2回	セコム
庁舎床剥離	年2回	トーヨー
庁舎日常清掃	週7回	シルバー人材センター
庁舎窓清掃	随時	—
害虫駆除	年2回	セコム
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	月4回	非常勤職員
消防設備点検	年2回	セコム
カーテン洗濯	年1回	キングラン
屋上給湯器	年1回	ノーリツ
フォークリフト点検	月1回	アサヒフォークリフト
給茶機メンテナンス	年2回	ホシザキ東京

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2024年4月13日	ハイエース・キャラバンタイヤ交換	カーロジスト
2024年4月18日	トイレ手すり修理	アサノヘルスケア
2024年4月24日	1階女性用トイレ洗面台水漏れ修理	スリーエム
2024年4月26日	303居室エアコン修理	エコプラン
2024年5月9日	便座交換（4ヶ所ひび割れ）	スリーエム
2024年5月11日	2階洗面台排水管修理	ホシノ
2024年5月13日	206居室クリーニング	おそうじランド
2024年5月16日	3階誘導灯交換	セコム
2024年6月6日	就労日の出舎エアコン修理	セコム
2024年6月7日	非常用発電機オイル交換	セコム
2024年6月8日	1階女性用トイレ詰まり	ホシノ
2024年6月12日	厨房入口引戸修理	キングラン
2024年6月28日	就労日の出舎ペレット室空調・カーテン設置	キングラン
2024年7月4日	ハイエースリフト修理	カーロジスト
2024年7月5日	全居室エアコン更新	エコプラン
2024年8月8日	201居室エアコン修理	エコプラン
2024年8月22日	厨房入口吸気口フィルター清掃	エコプラン
2024年8月28日	ハイエースワゴンシフトレバー修理	カーロジスト
2024年9月14日	N-BOX窓修理	カーロジスト
2024年9月24日	アトレーバッテリー交換	カーロジスト
2024年9月27日	厨房カウンター水漏れ修理	スリーエム
2024年9月27日	3階トイレ便座交換	スリーエム

2024年10月3日	サンバー空調修理	カーロジスト
2024年10月4日	公衆電話テレフォンカード読み取り部分修理	NTT
2024年10月4日	211居室、2階共用部エアコン修理	セコム
2024年10月8日	自動火災通報設備部品交換	セコム
2024年10月12日	キャラバン空調、ハイエースエンジン部品交換	カーロジスト
2024年12月9日	非常照明器具交換	セコム
2024年12月10日	2階トイレ水漏れ修理	TOTO
2024年12月18日	1・2階トイレウォシュレット部品交換	TOTO
2024年12月18日	ハイエース傷修理	カーロジスト
2024年12月20日	2・3階乾燥機入替	ノジマ
2025年1月6日	207・212居室ナースコール修理	アイホン
2025年1月6日	1階トイレ詰まり修理	パナソニック
2025年1月27日	1階浴室扇風機、2階外調機ダクト修理	セコム
2025年2月4日	デイズへこみ修理	カーロジスト
2025年2月26日	厨房エアコン修理	セコム
2025年3月17日	厨房エアコン修理	セコム

防災訓練

実施月日	内容
4/25	就労作業所製材室から出火の実働避難訓練
5/27	職員防災講習（新規入職）
6/30	風水害垂直避難訓練（DNで行動と課題の情報共有）
7/25	風水害垂直避難訓練（警戒レベル3）→コロナ利用者罹患の為延期
8/29	風水害垂直避難訓練（警戒レベル3）
9月	DNで在籍確認方法の提案と検討
10/31	地震発生による食堂から火災発生の為の実働避難訓練
11月	職員講習→現場の職員が少なく延期
12月	DNでネットで自衛消防訓練を周知
1/30	職員防災講習（新規入職）根岸職員、藤本職員
2月	DNで前回の地域相互応援協定について周知。またBCPも兼ねる。
3月	本年度の誤報に関しての情報を職員全体に周知

業務委託等

給食調理	(株)グランディック
利用者送迎	—
会計指導	(株)福祉会計サービスセンター
医療機関	新町クリニック
庁舎清掃	(公社)日の出町シルバー人材センター
機械警備	(株)プロテックス
植栽手入れ	—
ゴミ処理	—
専門職派遣	多摩リハビリテーション病院

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
2024/4/8	藤井詩亜良	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/4/10	池田昌功	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/4/30	落合アジア	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2024/6/16	西野有美	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/7/1	春日信哉	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/7/10	根岸岳人	支援課 常勤支援員（就労日の出舎）	入職
2024/7/31	古川真矢	支援課 常勤支援員（就労日の出舎）	退職

2024/8/8	石毛優	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	退職
2024/8/27	藤本和弥	支援課 常勤支援員（就労日の出舎）	入職
2024/10/1	鈴木聖子	支援課 常勤支援員（日の出舎）	雇用形態転換
2024/10/1	金杉里花	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/11/1	井上靖夫	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/11/30	井上靖夫	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	退職
2024/12/1	菅谷勇大	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/12/1	荒井慎也	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2024/12/1	田中保春	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/3/24	佐藤秀昭	支援課 常勤支援員（日の出舎）	入職
2025/3/26	佐藤秀昭	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/3/31	小林正稔	支援課 課長（就労日の出舎）	退職
2025/3/31	宮武宥華	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/3/31	池田昌功	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/3/31	高水美江	支援課 非常勤支援員（日の出舎）	退職
2025/3/31	高木有己	支援課 管理者（GHのぞみ）	退職
2025/3/31	西野有美	支援課 常勤支援員（日の出舎）	退職

2024年度
岡本福祉作業ホーム
および
玉堤分場
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

8 世田谷区立岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

2024年度経営目標に対する取組

生活介護分配金の向上
・ イベントカードの受注販売を実施
・ 各販売会においての販売会
・ 利用者デザインの事業所年賀状を生活介護で作成し売り上げ増を図った
利用者参加型の勉強会の実施
・ 本園では3回（栄養教室、健康教室、外部講師による運動指導）チャレンジコースを実施した。
・ 玉堤分場では販売接客など、コミュニケーションの取り方を学ぶ機会としてSST（ソーシャルスキルトレーニング）を実施した

支 援 課

【1】生活介護事業	
定員24名 現員26名（3月31日現在） 年間稼働率78.6%（目標稼働率85%）	
・ 利用者のアイデアを基に季節イベントの内容を決め計7回実施した。 ・ 現状のクラブ活動加え「美容クラブ」を実施した。	
生活介護 ミーティング	・ 年間の利用者の役割を、立候補者を募り決定した ・ 園芸で育てたい植物や作品展のテーマ等を話し合い決定した。 ・ 来年度のクラブ活動で実施したいクラブの内容案を募った。
作業活動	・ 絵画、紙すき、陶芸、織り、パソコン等の活動を利用者の希望に合わせて実施した。 ・ 東京都や区内の障害者美術展等に計3回出展した。 ・ 世田谷美術館にて、岡本福祉作業ホームと玉堤分場で合同作品展を開催。日頃作成している作品を披露する機会を設けた。
リラクゼーション	・ 足浴、手浴、マットストレッチ、マット休憩、体操、歩行訓練、立位訓練等身体状況に適した活動を実施した。 ・ 月1回ボランティア（医師）によるストレッチ体操を実施した。
クラブ活動	月に1回、スポーツ（ボッチャ、ボーリング、モルック）、ゲーム、散歩、座談会、動画鑑賞、美容に分かれて実施した。
レクレーション	・ 季節に合わせた行事（子供の日、梅雨イベント、七夕、ハロウィン、クリスマス会、書初め、節分）を実施。一部イベントでは衣装を用意し、より楽しんでもらうように企画した。 ・ クリスマスには地域のアーティストを招き、クリスマスコンサートを実施した。
個別対応	・ 利用者の特性や状態、希望に応じて落ち着いて活動が出来る環境を作り、個別活動を提供した。 ・ 面談やご家族への連絡を適宜行い、利用者個々の対応を確認。職員間で周知し、安心やサービスの向上につなげた。

映画鑑賞	大型のスクリーンで、映画やライブ映像の鑑賞会を行った。
他施設、事業所交流	・本園、分場合同の施設交流会「第3回フレフレeverybody！OKATAMA運動会」を行った。 ・泉の家、近隣保育園のハロウィンイベントに参加し、施設外交流を行った。

【2】就労移行支援事業 定員12名 現員0名（3月31日現在） 年間稼働率0%（目標稼働率 0%）	
今年度も利用者は不在だった。新規利用者に備え、世田谷区就労移行支援事業のネットワーク定例会に参加し、情報の収集やプログラム参加を行った。	
就労支援	未実施
就労支援ネットワーク	・就労支援ネットワーク定例会に参加し、情報共有・知識習得に努めた。
職場定着支援	未実施

【3】就労継続支援B型事業 定員23名 現員26名（3月31日現在） 年間稼働率88.7%（目標稼働率90%）	
年間収入額 5,668,980円 （目標額 6,090,000円）	
年間平均工賃月額 15,991円 （目標額 13,300円）	
内訳	岡本福祉作業ホーム 年間収入額 1,668,342円（目標額 2,060,000円） 年間平均工賃月額 11,728円（目標額 11,000円）
	玉堤分場 年間収入額 4,000,638円（目標額 4,030,000円） 年間平均工賃月額 18,862円（目標額 15,000円）
	・既製品のデザインを変更することで売上向上につなげた。
	・受託作業の受け入れを柔軟に行うことで作業の拡充を図った。
・専門家の助言を参考に障害特性に合わせた作業環境や自助具の整備を行った。	
岡本福祉作業ホーム	製品販売 ・青森ヒバ製品のパッケージや仕様についてボランティアにデザインを依頼した。 ・ノベルティ製品の募集にポプリ製品で応募し、3回の受注生産を行うことができた。 ・資材購入は市場調査を行い、価格を重視しながら購入先を選定、経費削減をした。 ・仕入れ販売用の焼き菓子は、購入のタイミングを調整し、賞味期限切れによる廃棄を減少させた ・販売会に積極的に参加し、売上向上につなげた。
	受託作業 ・ボールペン封入など、イレギュラーな依頼にも柔軟に対応することで作業量を確保した。 ・作業療法士のアドバイスにより自助具を作成し、ドッグフード封入やプリント折りの作業効率を向上させた。

	作業会議	・毎月、月初めに前月の作業場面を振り返る時間を設け、それぞれの課題の再確認を行った。 ・勉強会を開催し、作業評価についてポイントを絞って分かりやすく説明した。
	生活支援	・個別課題について保護者や相談支援機関と情報共有を行った。 ・心理士との面談を通して、悩みやストレスの解消につなげた。
	製品販売	・作業ボランティアの他に、販売のボランティアも増やすことができ、生産力、販売力ともに向上した。 ・駅構内や雑貨店頭での販売は、月平均4回、販売会委託も含めると6.8回実施することにより売り上げが向上した ・テラス販売は、週平均1.5回実施した。 ・紙すき作業を活かし、利用者と共同でラベルデザインを考案した。 ・商品に付加価値を付けた300円、500円の価格帯製品を販売し売り上げ増につなげた。 ・販売会において、外部企業の製品も取扱い、商品の拡充による売り上げ増を図った。
玉堤分場	生活支援	・個別支援計画の策定及び、日常生活において相談など、適宜面談を行った。 ・月に2回、心理士による利用者面談を行った(4名/月) ・生活でサポートが必要な部分やニーズを引き出した上で、それぞれの課題解決に取り組んだ。 ・SST(ソーシャルスキルトレーニング)を実施し、販売の接客や、電話連絡等のロールプレイングを実施、実践や振り返りを行い社会技能の向上を図った。
	作業会議	・会議の進行を利用者が担い、自主的な意見交換ができる場とした。 ・作業や活動を各々が振り返り、課題や強み等を全体で共有、自発的にメモをとる方も増えた。

【4】保健		
岡本福祉作業ホーム		・加齢や疾患、生活環境等に合わせて、ご家族や関係者の協力のもと、健康状態を把握した。 ・嘱託医、専門職との面談を計画的に実施、助言を受けながら必要な対応を行った。 ・感染症対策については、手洗い・消毒・換気といった基本的な対策を継続、また、次年度に向けて、見直しと継続する内容の再検討を行った。
	健康管理	・健康診断の実施と結果報告(血液検査・レントゲン撮影・心電図等): 年1回 ・体重・BMI・血圧・脈拍等の計測: 毎月 ・保健相談: 随時 ・体温・体調観察: 毎日

		・健康教室：年1回
	医療的支援	・健康状態を観察し、職員や専門医との情報共有を行った。 ・ご家族への連絡や相談、報告を行った。
	嘱託医	内科・リハビリテーション科による診察及び健康相談を行った。
	専門職との連携	・理学療法士：身体評価とリハビリ指導を行った。 ・作業療法士：作業・活動時における機能活用向上の方法を利用者と職員に指導した。 ・言語聴覚士：言語機能の評価・摂食指導を行った。 ・心理士：カウンセリング（ご家族や職員も対応）を行い、面談情報を施設内で共有した。
	緊急時の対応	・緊急情報個人カードの更新をした。 ・災害時を想定した常備薬と、頓服薬の預かり、処方薬の変更や追加時の保管管理を行った。 ・普通救命講習の定期更新が出来ず、次年度、該当者の受講予定となっている。 ・安全、安楽最優先での状態観察とご家族への報告と相談を行った。
	職員の健康管理	・職員健康診断：年1回 ・健康相談：随時
	感染症対策	・感染症流行や蔓延に際し、状況に合わせた情報提供を行った。 ・ご家族や関係者を含めて、感染症全般の関心と蔓延防止にご協力をいただけるよう取り組んだ。 ・施設内衛生管理の検討、検証、実施 ・体調不良（熱発等）の利用者・職員に、抗原検査実施や、必要に応じて検査キットを配布した。
玉堤分場	地域の感染症状況に応じ、所内感染予防対策を継続し、安全に活動できる環境を提供した。	
	健康管理	・検温（朝家庭・入館前）と健康チェック表で体調不良の把握に努めた。 ・家族、関係機関から身体的情報を収集し、安全な無理のない通所を提案した。 ・健康診断と結果報告を行った。 ・身体測定（血圧・脈拍・体重他）と面談を月1回以上行い、加齢や生活習慣による変化を認識できるようにした。
	医療的支援	・家庭、相談支援、訪問事業所と連携し、通院内容の把握や日常的ケアの継続が出来るようにした。 ・体調不良時は、家庭内療養状況を確認しながら医師につなぎ、早期復帰のサポートをした。
	嘱託医	内科医・リハビリテーション科医による診察及び健康相談を行い、支援の助言を受けた。
	専門職との	・言語聴覚士：コミュニケーション支援、嚥下相談

	連携	・作業療法士：作業、活動時における機能活用向上の助言等 ・臨床心理士：カウンセリング、支援相談等 ・臨床心理士：定期、又は支援場面を踏まえての面談に基づく支援への助言
	緊急時の対応	・緊急個人カードの更新 ・災害用預かり薬（2～3日分）の保管 ・内服薬持参忘れ時の対応 ・普通救命講習に職員全員が受講
	職員の健康管理	・職員健康診断：年1回 ・健康相談：随時
	感染症対策	・日常的な感染予防対策を徹底した。 ・抗原検査（週2回）を継続した。

【5】地域とのつながり

地域のイベントや販売会への参加回数を増やし地域交流に努めた。
ボランティアの受け入れを積極的に行い、様々な場面で協力を得る事ができた。

岡本福祉作業ホーム	利用希望見学・実習の受け入れ	利用実習生2名受け入れ、1名が次年度入所利用者となった。
	ボランティア	・専門知識のある陶芸活動のボランティアを受け入れる事ができた。 ・年納会（ボランティア感謝祭）を開催し、利用者、職員から日頃からの感謝の意を伝えた。
	地域へのアプローチ	・恵泉女学園のクリスマス勉強会に利用者1名と参加した。学園生に障害者の日常を知ってもらい、障害者支援への理解を働きかける機会となった。 ・地域の学生に対し、ボランティア活動への関心や障害理解を深める機会として、ドミニコ学園ボランティアセミナーに参加した。（利用者4名参加） ・町内自治会会合、懇親会、防犯活動にそれぞれ参加し、地域住民と交流、取り組みや課題の把握をした。 ・地域の防災訓練は施設公開行事と重なり、不参加であった。
	職場体験や学校教育、学生の実習	・福祉体験実習の受け入れを行った。 ・学生の施設訪問と職場体験の受け入れを行った。
玉堤分場	利用希望見学・実習の受け入れ	・利用希望実習生2名を受け入れ、1名が次年度入所利用者となった。 ・地域の特別支援校に足を運び、施設公開行事の宣伝を行った。
	ボランティア	製品製造、販売、行事において、必要なボランティアを募集し、協力いただく事ができた。
	地域へのアプローチ	・施設公開行事「地域とともに」を開催した ・公益的な取り組みとしてこども食堂にクッキーを寄付した。 ・地域の販売会やイベントに参加し、製品の販売や交流の機会

		を設けた。 ・同建物内の統括防火管理者として、合同の災害図上訓練を企画・実施した。
	職場体験や学校教育、学生の実習	社会福祉士実習、介護等体験実習、教育学部実習、医科大学実習、ガイドヘルパー実習、特別支援学校保護者の作業体験を受け入れた。
行事・活動等		
	岡本福祉作業ホーム	玉堤分場
4月	家族懇談会 こどもの日イベント	
5月	園芸活動 チャレンジコース（栄養） 外出クラブ	日帰り旅行 家族懇談会
6月	アートオムニバス展参加 外出クラブ	
7月	OKATAMA合同運動会 セタイイベント 障害者美術展参加	OKATAMA合同運動会
8月	夏の陶芸体験 防災訓練勉強会	夏の工作教室 玉堤町納涼祭参加
9月	チャレンジコース（フリー） 日帰り旅行	
10月	家族懇談会 施設公開「まるごとおかもと」 ハロウィンイベント 日帰り旅行	尾山台フェスティバル参加
11月	障害者アート展 日帰り旅行 恵泉女学園クリスマス勉強会	Enjoy 玉堤 Festival 玉川フェスティバル参加
12月	年納会 クリスマス会 外出クラブ 健康診断	健康診断
1月	書初め大会 初詣・新年会 チャレンジコース（健康） 外出クラブ	グループ外出
2月	節分イベント 健康教室 合同作品展	施設公開「地域とともに」 合同作品展
3月	就労勉強会 聖ドミニコ学園ボランティアセミナー	

総務課

業務管理	・グループウェアを活用してアンケートやスケジュール調整を行い、業務の効率化に努めた。 ・勤怠管理ソフトを導入し、シフト管理や給与計算及び年末調整をWEB上で行えるよう移行した。 ・こまめな消毒や換気や入館管理等の感染防止対策を継続した。 ・多様な働き方を推進するため、シフト作成時に現場毎に調整を行い、職員の希望に沿えるよう努めた。 ・毎週木曜日のノー残業デーに加えて、有給や振替休暇取得の声掛けにより、働きやすい職場になるよう心掛けた。	
施設整備	世田谷区と協議の上、不具合のある備品の入れ替えを実施。 次年度の改修に向けて不用品の廃棄を実施	
防災・警備	・避難訓練（本園6回、分場4回）を実施し、利用者、職員の防災意識を高めた。 ・不審者対応研修を行い、防犯に努めた。 ・水害時の対応マニュアルの確認、訓練を実施した ・消防署員指導の通報訓練を企画したが、先方の都合で実施には至らなかった。 ・BCP訓練、研修を実施した。	
研修	所内	・利用者支援ガイドライン研修情報の共有、職員連携の大切さを再確認した。（年1回） ・腰痛予防研修腰痛予防のための体操を実施した。（年2回）
	外部	個人別に年間計画を作成し、サービス向上や職員の育成に必要な研修を受講した。
苦情対応	・オンブズパーソンの定期訪問 年各4回（本園、分場） ・利用者からの苦情受付件数は0件であったが、区と共有すべき情報は報告した。 ・世田谷区に、送迎バスの停車場所についての苦情があった。担当課と確認しながら対応した。	
委員会	・リスクマネジメント委員会、感染症対策委員会を定期的（月1回）に実施し、ヒヤリハット報告書の確認と対策、感染症対策の確認や改善を行った。 ・虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会を開催し、虐待防止計画実施状況や身体拘束適正化に関連する事象を、オンブズパーソンや、利用者ご家族を交えて確認した。	

給食		
委託業者：イフスコヘルスケア株式会社		
岡本福祉作業ホーム	給食業者と協力して、安心・安全な給食を提供した。	
	食事提供	昨年度に引き続き2部制での食事提供をした。
	食事形態	・常食、一口大刻み、刻み、全粥、ペースト食、アレルギー除去食を提供した。 ・言語聴覚士の助言を受けて、利用者に適した食形態で提供した。
	イベント食	・給食会議の要望を献立内容に反映し3回実施した ・利用者作成のポスターを掲示し、イベント食を盛り上げた。
	行事食	季節を感じる献立は暦のカードを添えて、わかりやすい工夫をした。
	選択食	毎週木曜日（第3週のみ金曜日）主菜が選べる選択食を提供した。
	栄養管理	・日本人の食事摂取基準をもとにした栄養基準を算出し提供した。 ・個別の栄養相談を実施した。
	衛生管理	・環境整備（食堂机の間隔・間仕切り）をし、食堂内の換気を徹底した。
玉堤分場	調査等	・毎日、個別の摂食量を記録した。 ・残菜調査結果を支援員、看護師と情報共有した。 ・嗜好調査は給食業者と情報共有し、提供方法・献立内容に反映した。 ・栄養教室は「減塩について」を実施した。 ・給食会議では、利用者が交代で毎月参加、要望を給食業者へ直接伝える機会となった。 ・家族向けの給食試食会を実施し、アンケート結果からもおおむね好評であった。
	食事提供	栄養バランスを考えた昼食を提供した。
	食事形態	利用者個々に合わせた食事形態で提供した。
	イベント食	利用者の希望メニューで1回、厨房を共有する他施設のメニューで1回、計2回のイベント食を実施した。
	行事食	季節感が感じられる行事食を8回実施した。
	選択食	毎週木曜日（第3週のみ金曜日）主菜が選べる選択食を提供した。
	栄養管理	・日本人の食事摂取基準に基づいた食事を提供した。 ・希望者から随時栄養相談を受け、食事量の調整を行った。 ・料理別に野菜重量・食塩量を提示、説明した。
	衛生管理	・大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた厨房、食堂内の衛生管理を行った。 ・厨房点検を月1回行い、不備や問題がないか確認し必要

		に応じて改善した。 ・専門業者による害虫駆除を年2回実施した。
	調査等	・毎日、個別の摂食量を記録した。 ・個別残菜調査を5日間実施した。 ・嗜好調査を行い利用者の満足度や改善点を把握し給食業者と共有した。 ・食べ物の働きについて三色食品群を用いて栄養教室を行った。

施設名 岡本福祉作業ホーム・玉堤分場

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24		
現員数②	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	312	52
稼働日数③	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	41
利用者延べ人数④ (①×③)	504	504	480	528	504	456	528	480	480	456	432	480	5,832	972
実利用者延べ人数⑤	405	368	370	418	400	359	408	372	386	357	350	390	4,583	764
稼働率 (⑤/④)	80.4%	73.0%	77.1%	79.2%	79.4%	78.7%	77.3%	77.5%	80.4%	78.3%	81.0%	81.3%		78.6%

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23		
現員数②	28	28	28	28	28	28	28	27	27	27	27	27	331	55
稼働日数③	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	41
利用者延べ人数④ (①×③)	483	483	460	506	483	437	506	460	460	437	414	460	5,589	932
実利用者延べ人数⑤	441	435	417	430	395	394	458	419	406	389	360	411	4,955	826
稼働率 (⑤/④)	91.3%	90.1%	90.7%	85.0%	81.8%	90.2%	90.5%	91.1%	88.3%	89.0%	87.0%	89.3%		88.7%

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		
現員数②	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数③	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	41
利用者延べ人数④ (①×③)	252	252	240	264	252	228	264	240	240	228	216	240	2,916	486
実利用者延べ人数⑤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働率 (⑤/④)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14		168
	女	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12		144
	合計	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26		312

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	18	特別支援学校から入所

退所			
月日	性別	年齢	事由

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		2
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	19	19	19	19	19	18	18	18	18	18	18		222
	女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9		108
	合計	28	28	28	28	28	27	27	27	27	27	27		330

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	36	他事業所から施設移行
4/1	男	18	特別支援学校から入所

退所			
月日	性別	年齢	事由
10/18	男	19	転居の為

就労移行支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
月末在籍	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況

生活介護

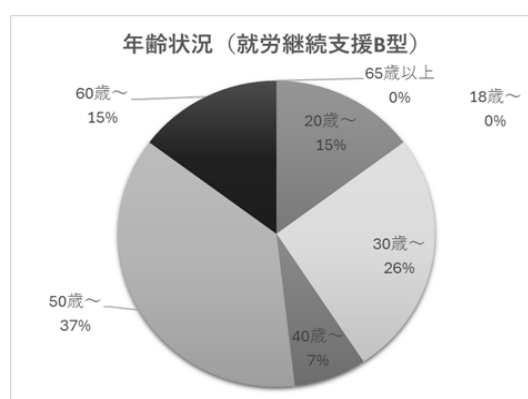
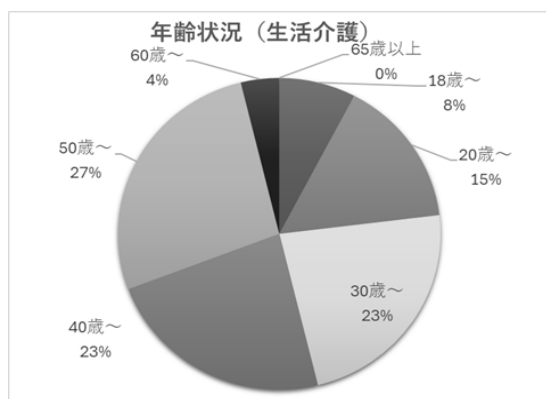
	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	1	3	3	6	1	0	15	45.0
女	1	3	3	3	1	0	0	11	34.3
合計	2	4	6	6	7	1	0	26	39.9

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	3	5	2	6	2	0	18	42.2
女	0	1	2	0	4	2	0	9	48.6
合計	0	4	7	2	10	4	0	27	44.1

就労移行支援

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0



障害支援区分

生活介護

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	7	2	4	1	0	0	0	14	5.1
女	7	4	1	0	0	0	0	12	5.5
合計	14	6	6	1	0	0	0	26	5.4

障害等級

生活介護

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	11	1	0	1	1	0	14
女	8	2	1	1	0	0	12
合計	19	3	1	2	1	0	26
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	2	1	1	4		
女	0	3	0	3	6		
合計	0	5	1	4	10		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

就労継続支援B型

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	11	5	0	0	1	0	17
女	1	2	1	2	0	1	7
合計	12	7	1	2	1	1	24
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	2	6	1	9		
女	0	1	4	3	8		
合計	0	3	10	4	17		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	2	0	2			
女	0	0	0	0			
合計	0	2	0	2			

就労移行

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	0	0	0	0		
女	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

障害別状況

生活介護

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	14	12	26
知的障害	4	6	10
精神障害	1	2	3
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	2	2
難病	4	1	5
合計	23	23	46

就労継続支援B型

※重複あり

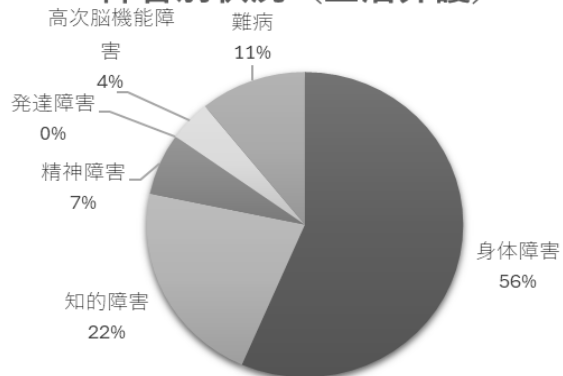
区分	男	女	合計
身体障害	15	7	22
知的障害	10	5	15
精神障害	3	0	3
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	7	1	8
難病	4	2	6
合計	39	15	54

就労移行

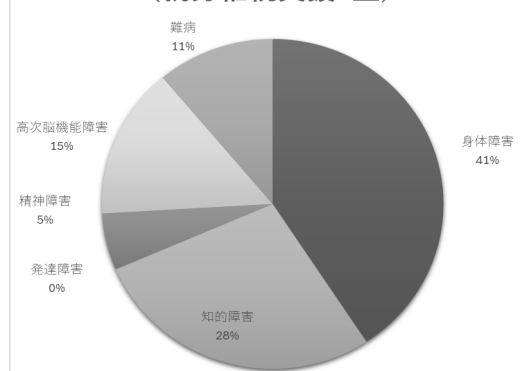
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	0	0	0
知的障害	0	0	0
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	0	0	0

障害別状況（生活介護）



障害別状況
（就労継続支援B型）



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	12	7	19
障害基礎年金 2 級	0	1	1
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	1	1	2
無受給	2	2	4
合計	15	11	26

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	9	4	13
障害基礎年金 2 級	6	3	9
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	4	2	6
合計	19	9	28

就労移行

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	0	0	0
障害基礎年金 2 級	0	0	0
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
合計	0	0	0

事業別収入（本園）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
製品	53,040	161,420	49,520	53,640	33,280	97,600	448,500	109.7%
受託	75,330	51,737	52,788	64,523	60,707	54,154	359,239	122.5%
合計	128,370	213,157	102,308	118,163	93,987	125,018	807,739	115.0%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
製品	176,820	38,740	58,200	50,700	94,660	121,340	988,960		101.4%
受託	69,992	52,528	47,058	44,707	44,200	61,658	679,382		108.9%
合計	246,812	91,268	105,258	95,407	138,860	182,998	1,668,342	2,060,000	104.3%

事業別収入（分場）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
製品	179,500	333,700	218,400	252,650	423,450	258,900	1,666,600	120.3%
受託	1,414	0	2,395	3,130	1,459	0	8,398	-
合計	180,914	333,700	220,795	255,780	424,909	258,900	1,674,998	120.9%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
製品	471,100	439,580	648,000	248,140	250,300	268,520	3,992,240		108.3%
受託	0	0	0	0	0	0	8,398		-
合計	471,100	439,580	648,000	248,140	250,300	268,520	4,000,638	4,030,000	108.6%

工賃・分配金（本園、分場合算）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	前年比
総支給額	208,637	392,633	237,209	262,968	351,931	316,049	1,769,427	117.0%
支給人数	26	26	27	27	27	27	160	110.3%
平均工賃	9,935	18,959	11,377	13,451	18,710	15,239	14,614	140.1%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計	目標額	前年比
総支給額	449,570	318,294	498,187	275,017	236,610	365,559	3,912,664		108.6%
支給人数	27	26	26	26	25	26	316		107.5%
平均工賃	21,593	15,193	24,541	13,435	11,831	17,789	15,991	13,300	130.5%

就労移行支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ実習者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
求職活動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（施設在籍）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
定着支援（退所者）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就労プログラム実施回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
就職者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

利用実習受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	0	5
日数	0	0	5	5	0	8	0	0	0	0	5	0	23
延べ人数	0	0	5	5	0	8	0	0	0	0	5	0	23

ボランティア受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	9	8	9	16	6	9	14	7	10	7	26	10	131
日数	9	12	11	18	13	15	17	16	14	17	18	15	175
延べ人数	12	13	18	25	13	18	21	18	16	19	38	18	229

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
日数	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
延べ人数	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4

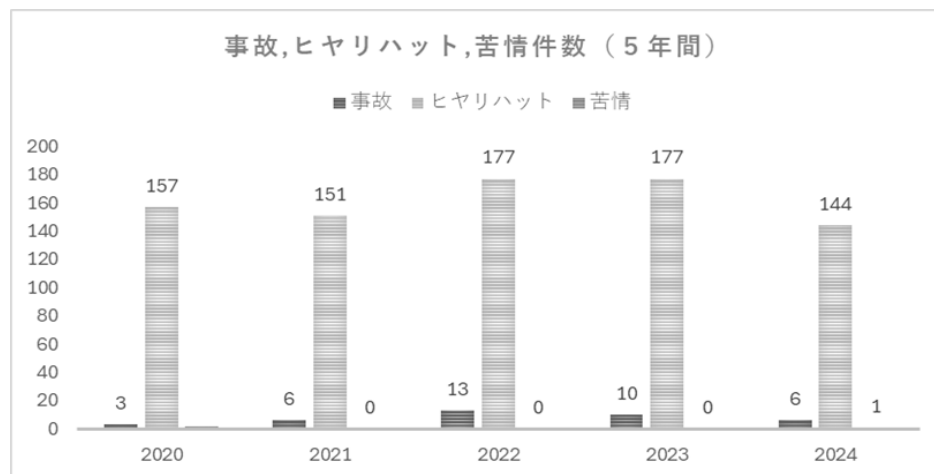
資格取得等実習生受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													
人数	0	0	0	3	3	3	0	0	0	0	0	0	9
日数	0	0	0	20	14	14	0	0	0	0	0	0	48
延べ人数	0	0	0	47	25	23	0	0	0	0	0	0	95
介護福祉士													
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

保育士													
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験													
	人数	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	日数	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	5
	延べ人数	0	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	5
医療機関・公務員													
	人数	0	0	0	0	0	8	2	0	0	0	0	10
	日数	0	0	0	0	0	10	4	0	0	0	0	14
	延べ人数	0	0	0	0	0	20	16	0	0	0	0	36
ガイドヘルパー・その他													
	人数	0	0	8	0	0	0	0	6	4	0	0	18
	日数	0	0	5	0	0	0	0	3	4	0	0	12
	延べ人数	0	0	8	0	0	0	0	6	8	0	0	22

事故・ヒヤリハット・苦情

区分	月													合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
事故	2	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	6
ヒヤリハット	11	15	19	9	18	6	15	13	13	5	11	9		144
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1



保守点検

	本園		分場	
エレベーター	月1回	中央エレベーター工業(株)	月1回	世田谷区 (三菱電機ビルテクノサービス)
電気設備	月1回	世田谷区 (株)アーステスラ	月1回	世田谷区 (株)アーステスラ
自動扉	年3回	ナブコシステム(株)	年3回	世田谷区 (光管財(株))
空調設備	年2回	(株)イワナガ	年2回	世田谷区 (光管財(株))
換気扇清掃	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))
受水槽清掃	年1回	ゼネラル産業(株)	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
グリストラップ清掃	年4回	(株)東京設備	年1回	世田谷区 (宇佐美産業(株))
庁舎床清掃	月2回	ゼネラル産業(株)	月2回	ゼネラル産業(株)
庁舎日常清掃	週5回	(有)プライム		
庁舎窓清掃	年4回	ゼネラル産業(株)	年4回	ゼネラル産業(株)
害虫駆除	年2回	ゼネラル産業(株)	年2回	ゼネラル産業(株)
建築設備点検	年1回	(株)イワナガ	年1回	世田谷区 (光管財(株))

植栽手入れ	年3回	株川端造園	年3回	世田谷区（光管財株）
消防設備点検	年2回	株イワナガ	年2回	世田谷区（光管財株）

修繕および施設整備
(本園)

実施月日	内容	業者
4/9	2F女子トイレ異音調整	(有)菅原設備
4/23、25	2F女子トイレ（右側）水漏れ修理	(有)菅原設備
5/31	誘導灯ランプバッテリー交換	(株)イワナガ
7/2	正面玄関内側自動ドア 異音調整	ナブコシステム(株)
8/19	2F女子トイレ（左側）足踏弁水漏れ修理	ゼネラル産業(株)
9/2	1F多目的トイレ水栓修理	ゼネラル産業(株)
9/6	1F女子更衣室空調機水漏修理	(株)イワナガ
9/21	2F就労作業場空調機排水工事	世田谷区（(株)金秀工務店）
10/15	2F女子トイレ（中央）バルブ交換修理	ゼネラル産業(株)
1/23、31	1F作業場（窯小屋出入口側）床腐食修繕	世田谷区（(株)金秀工務店）
1/31	厨房冷凍庫ファン交換修理	ホシザキ東京（株）
3/5	給水ポンプユニットインバーター交換	世田谷区（川本サービス）
3/14	2F食堂ロールスクリーン交換	(資)かみや
3/18	誘導灯バッテリー交換	(株)イワナガ
3/19	1F作業場ブラインド修繕	(資)かみや

(分場)

実施月日	内容	業者
4/12	クッキー室ガス工事	ホシザキ東京（株）
4/15	女子トイレ水栓ボタン修理	世田谷区(有)菅原設備
4/18	クッキー室ガスコンロ入替	ホシザキ東京（株）
6/28	厨房トイレウオシュレット交換	世田谷区(有)菅原設備
12/18	身障者用トイレ（男性）自動ドア修理	世田谷区（光管財）
1/16	厨房扉ドアクローザーねじ抜き修繕	世田谷区（光管財）

防災訓練

実施月日	内容
4/30、6/25、10/30、12/26、2/28	火災避難訓練（本園）
5/27	水害マニュアル確認（分場）
7/5	地震火災訓練（分場）
8/28	防災勉強会（本園）
11/1	ボヌール玉堤合同避難訓練（分場）
1/14	水害訓練（分場）

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
4/17	フォローアップ研修	ウチダエスコ	徳富・杉本
5/13	多種連携を促進するためのコミュニケーション技法	区福祉人材育成研修センター	杉本・小金丸
5/29	感染症対策研修、訓練	所内研修	職員
5/30	新任職員研修	泉会	重本
6/4	初めてのクリエイティブ講座・広報入門講座	区福祉人材育成研修センター	田中
6/6	特定給食施設講習会	世田谷区保健所	望月
6/13	エリア内研修（泉の家）	泉会	梁瀬
6/18	移乗介助とおむつの基礎	区福祉人材育成研修センター	重本
6/19	福祉従事者が学ぶクレーム対応	区福祉人材育成研修センター	徳富
6/28	管理職研修	東京都社会福祉協議会	木下
6/28・7/26・29	東京都相談支援従事者現任研修	区基幹相談支援センター	上原
7/4	リーダー研修	泉会	職員
7/17	感染症対策研修、訓練	所内研修	職員
7/22	カスタマーハラスメント講習会	ソウエル	梁瀬
7/24	特定給食施設講習会	世田谷区保健所	望月
7/26	接遇講習会	ソウエル	重本
7/31	防犯対策研修	所内研修	全職員
8/5	ハラスメント防止講習会	ソウエル	徳富
8/10、17、26、9/12	普通救命講習	東京消防庁	全職員
8/5、9/3	人権研修	東京都福祉局	杉本・長嶋・小金丸・重本
8/28	福祉事業従事者人権研修	東京都福祉局	千葉
9/6	虐待防止と権利擁護	区福祉人材育成研修センター	長嶋
9/6	災害対策研修	区福祉人材育成研修センター	徳富
9/7	管理職研修	泉会	福田・木下
9/11、12	初任者研修	東京都社会福祉協議会	梁瀬
9/18	労務基準法等に関する研修	東京都社会福祉協議会	多田・徳富・齋藤清
9/18	特定給食施設講習会	世田谷区保健所	望月
9/27	災害対策研修	区福祉人材育成研修センター	細田
10/10	きぬたの防災	ぽーときぬた	徳富
10/11	コンプライアンス研修	ソウエル	田中
10/17	法人理念研修	泉会	職員
10/18	人権の理解惻隠研修	区福祉人材育成研修センター	木下
10/23	フォローアップ研修	ウチダエスコ	杉本
10/25	こころとからだの理解研修	区福祉人材育成研修センター	福田
10/25	高次脳機能障害の本人にとっての気づき・理解とは	東京都心身障害者福祉センター	千葉
10/31	あたたかなコミュニケーションでチーム力を高めよう	東京都社会福祉協議会	多田・細田
11/6	感染症対策セミナー	世田谷区保健所	千葉
11/7	カスタマーハラスメント講習会	ソウエル	長嶋
11/11	ハラスメント防止講習会	ソウエル	千葉
11/13	福祉職のためのメンタルヘルス研修	東京都社会福祉協議会	小野澤
11/13	チームアプローチと多種連携について	区福祉人材育成研修センター	長嶋
11/13、14	中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	田中
11/21	スピーチロックを防ぐための介護の接遇・マナーと実践	区福祉人材育成研修センター	細田
11/24、12/4	福祉職のためのメンタルヘルス研修	東京都社会福祉協議会	小口
11/27	B C P 研修、訓練	所内研修	全職員
11/28、12/25	e-ラーニング申請	ソウエル	齋藤清、徳富
11/28	ガイドライン研修	所内研修	職員
11/29	廃棄物管理責任者講習会	区清掃リサイクル部	木下
12/11、3/13	腰痛防止研修	所内研修	職員

12/12、13	サービス管理責任者研修	東京都	細田
12/13	福祉職のためのメンタルヘルス研修	東京都社会福祉協議会	木村
12/20	どうする？障害福祉の人材不足	世田谷区自立支援協議会	多田
12/20	コーチング研修	東京都社会福祉協議会	齋藤清
12/24、25	サービス管理責任者研修	東京都	多田
1/20、29	アサーティブコミュニケーション	東京都社会福祉協議会	杉本、梁瀬
1/22、23	リーダーシップ研修	東京都社会福祉協議会	木村
2/5	労務管理研修	世田谷区財務部経理課	福田
3/6	食品衛生責任者養成講習会	東京都食品衛生協会	千葉
3/18、18	防火・防災管理講習	東京消防庁	齋藤清
3/28	B C P 研修、訓練	所内研修	全職員

職員配置

生活介護

職員 23名（常勤 9名 非常勤 8名 嘱託・専門職 5名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.3			
事務員		0.5	0.4		
生活支援員	5	1.4	2	0.2	
看護師				0.7	
栄養士				0.3	
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					
運動指導員					

就労移行支援

職員 14名（常勤 4名 非常勤 2名 嘱託・専門職 8名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.2			
生活支援員				0.2	
就労支援員		0.4			
職業指導員		0.4			
目標工賃達成指導員					
看護師					
栄養士					
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
運動指導員					0.1

就労継続支援B型

職員 23名(常勤 6名 非常勤 7名 嘱託・専門職 10名)

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長(サービス管理責任者)		0.2			
生活支援員	1			0.5	
就労支援員					
職業指導員	2			0.8	
目標工賃達成指導員		1		1	
看護師					
栄養士				0.7	
リハビリテーション科医					0.1
内科医					0.1
理学療法士					0.1
作業療法士					0.1
言語聴覚士					0.1
臨床心理士					0.1
運動指導員					0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	2	2
社会福祉士	3	3
介護福祉士	6	4
精神保健福祉士	0	0
社会福祉主事	0	0
保育士	1	1
看護師	3	3
管理栄養士・栄養士	2	2
介護支援専門員	1	1
防火管理者	5	4
相談支援専門員※	4	3
衛生管理者	0	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	木村 賢幸	常勤支援員	コイノニアかみきたより異動
5/13	金巻 光恵	非常勤支援員	入職
6/14	菱山 優和	常勤支援員	退職
8/1	千葉 真奈美	常勤支援員	非常勤から転換
8/19	加藤 実由香	常勤支援員	退職
1/18	金巻 光恵	非常勤支援員	退職
2/28	立野 しのぶ	非常勤支援員	退職
3/5	松本 雅美	非常勤支援員	入職

業務委託等

	本園	分場
給食調理	イフスコヘルスケア(株)	イフスコヘルスケア(株)
利用者送迎	宮園自動車(株)・平成エンタープライズ(株)	宮園自動車(株)・平成エンタープライズ(株)
会計指導	㈱福祉会計サービスセンター	㈱福祉会計サービスセンター
医療機関	日産厚生会玉川病院	藤田医院、㈱KEIMAN
庁舎清掃	ゼネラル産業(株)、(有)プライム	ゼネラル産業(株)
機械警備	総合警備保障(株)	
植栽手入れ	㈱川端造園	
ゴミ処理	㈱松本商店	
専門職派遣	日産厚生会玉川病院	東京大学大学院 東海大学 (特非) 高次脳機能障害友の会ナナ

2024年度
相談支援センター
おかもと
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

9 相談支援センターおかもと

2024年度経営目標に対する取組

・ご本人、ご家族への聞き取りからサービス利用計画の見直しを行い、必要に応じて新たなサービスの提案や情報提供実施。 ・週1回の打ち合わせで、業務の進捗状況を報告し、合理的配慮や意思決定支援ができているか、事業所と連携が取れているかを確認。
・相談支援専門員のスキル向上を目指し、所内外研修に参加。2024年度は1名の職員が5年毎の現任研修受講し修了。

活動内容

登録利用者数50名（3月31日現在）

基本相談支援	・年間スケジュールを作成し、モニタリング・計画作成を実施。 ・利用者の状況に合わせ、モニタリングの回数を増やす対応を実施、生活などの変化を見逃さないようにした。 ・ニーズに合った居宅支援や移動支援、訪問看護などを提案。
サービス利用支援	・潜在的なニーズを聞き取り、新たなサービス利用を提案。 ・定期的なモニタリングで、サービス内容をチェック。
継続サービス利用支援	・サービス提供事業所にモニタリング実施、提供状況を把握。 ・サービス内容や支給量の変更が必要な場合は、新たな計画案を作成し保健福祉センターに申請、支給量変更につなげた。 ・急な短期利用の要望に対し、受け入れ先の仲介を実施。
社会資源・関係機関との関わり	・事業所のモニタリングでは、利用者と家族、事業所の間に入り、利用状況を確認、ニーズとサービス内容のずれ等を調整、安定したサービス供給により、安心につなげた。 ・相談支援事業所連絡会に出席し、同業者との情報交換等を実施、顔の見える関係を築いた。 ・砧エリア自立支援協議会運営会議に出席し、地域の検討課題抽出、研修会で解決に取り組んだ。 ・等々力地区多職種連絡会に出席、高齢、子ども、障害者について地域での連携を学び、支援に活かした。 ・福祉用具や住宅改造の相談があり、関係機関と連携し実施。
研修	・週1回打合せを実施、担当者が現状や進捗状況を報告、各利用者の課題発見や解決方法を検討し、早期解決を図った。 ・所内研修は2回実施。 ・現任研修、モニタリング研修に参加し、スキルアップを図った。

稼働率の状況

相談支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
契約者総数（累計）	51	51	51	51	50	50	50	50	50	50	50	50	
計画書提出数	9	3	5	4	4	4	7	4	4	2	5	4	55
モニタリング提出数	12	11	12	12	9	17	10	9	15	9	7	11	134

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
6/28, 7/26, 28	相談支援専門員現任研修	東京都	上原
11/12	モニタリング検討研修	基幹相談支援センター	上原
1/21	ファシリテーション研修	世田谷区	上原

職員配置

相談支援センターおかもと

職員 3 名（常勤 2 名 非常勤 1 名 嘱託・専門職 0 名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	
施設長		0.1			
相談専門員		0.5	1		

資格等

	前年	今年
相談支援専門員	3	3
社会福祉士	1	1
介護福祉士	0	0
介護支援専門員	1	1

2024年度
コイノニア
かみきた
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

10 コイノニアかみきた

2024年度経営目標に対する取組

利用者満足度向上のため、新たな行事や活動に取り組む
・各事業で計画的に新たな活動を導入し、定着することができた。
・施設行事として新たな行事を実施した。
利用者にとってわかりやすい個別支援計画書を策定できるよう、勉強会を実施
・イメージしやすいように実際の個別支援計画書を使って勉強会を実施した。
・家族へのアンケートの結果、「すごく分かりやすくなった」「まあまあ分かりやすくなった」の回答が76%あった。

支 援 課

【1】生活介護事業 定員20名 現員24名（3月31日現在） 年間稼働率 98.3%（目標稼働率100%）	
創作活動	・作品を世田谷区障害者施設アート展、ふれあいフェスタ作品展へ出展した。 ・泉会70周年記念パネル展示において利用者の作品を展示した。 ・住宅リフォーム会社トップアートへの作品展示も行った。 ・桜、ハロウィン、クリスマス等季節に合わせた貼り絵、絵画など共同作品も含めて、創作活動を実施した。 ・施設内イベントに合わせて館内の装飾等、飾りつけを実施した。 ・完成した成果物の持ち帰りを実施した。
運動	・午前と午後に毎日ラジオ体操を実施した。 ・極端な寒さや暑さの日は避け、少人数で近隣の公園への散歩を実施した。 ・公共施設を借りての活動は予定が合わず実施できなかった。 ・グループの特性に合わせた運動（ストレッチ、キャッチボール、室内ウォーク、ダンス、ボーリング）を毎日実施した。
余暇活動	・お楽しみイベントとしてクリスマス会を実施した。 ・写真ボランティア活動はスケジュールが合わず実施出来なかったが、施設公開行事には参加していただいた。 ・外食、ドライブ、麦茶購入、展示作品見学等の外出活動を実施した。 ・野菜の栽培や季節の花の栽培等園芸活動を実施した。 ・月1回いっちょめパンでの買い物と飲み物を購入して召し上がっていただくテイクアウトお茶会を実施した。 ・施設の駐車場、駐輪場の草むしり、植栽の剪定など清掃活

	動を実施した。 ・販売会への参加は予定が合わず未実施だったため、次年度は希望者を募り計画的に予定の調整を行う。
生活支援	・希望者に歯みがき支援を行った。 ・必要に応じて、着替え支援をおこなった。 ・利用者の心身状況によりカームダウン室での休憩を促す等の対応をした。 ・手浴は計画的な実施ができなかったため、次年度は冬期に実施できるよう計画する。 ・毎月グループ毎の月間予定表を配布した。 ・利用者に応じて文字の読み書きの機会を提供した。

【2】就労継続支援B型事業	
定員30名 現員25名（3月31日現在） 年間稼働率63.2%（目標稼働率65%）	
年間収入額	15,911,604円（目標額 14,507,200円）
年間平均工賃月額	29,832円（目標額 25,000円）
自主生産	・パン作り体験を実施した。（年4回） ・パンの製造量を増加した。 ・野菜の販売と毎週、野菜苗や花の納品をした。 ・水耕栽培室に除湿機を設置し品質の向上と利用者、職員の作業環境を改善した。 ・パラコードを使用したペットボトルホルダーを製品化し販売した。
受託作業	以下の作業を受託し売上向上に繋げた。 ・さらし裁断、畳み ・切手作業 ・チケット仕分け作業 ・封入封緘作業 ・シール貼り作業
喫茶	・店舗の営業時間を17時までとし、食品ロス削減を行った。 ・フードバンク事業、ネットスーパー事業をしている企業にパンの納品を行った。 ・近隣施設や松原高校、その他販売会にてパンの出張販売や委託販売先への納品を実施した。（計139回） ・いっちょめパン土曜日営業を実施した。（年4回） ・地域のお祭りに参加し地域交流を行った。（年3回） ・Xを活用し営業時間の変更を告知した。
就労支援	・接客講習では利用者とロールプレイを行い、普段の接客について振り返り接客の向上に努めた。 ・手洗い講習を実施し衛生面の意識向上に繋げた。
生活支援	・入室チェック表や手洗いマニュアル、手洗いスタンプを活用して衛生面や身だしなみへの意識向上に繋げた。

	・利用者ミーティングではクラブ活動、行事の企画を話し合い、実施に繋げた（年４回） ・クラブ活動や、えんがわカフェ（地域交流）に参加しリフレッシュできる機会を提供した。（年６回） ・X など SNS を活用し土曜日営業やイベントの情報発信
--	--

【３】保健	
健康管理	・９．１０月にかけて健康診断を支援員と協力して実施した。 ・月初めに利用者のバイタル測定・体重測定を実施した。 ・各部屋の湿度と温度の管理を実施し、支援員にも環境整備の重要性を啓発した。
医療的支援	・利用者に直接支援する支援員に間接的支援の重要性（媒介にならない対応）等を助言し、感染拡大の防止を実施した。 ・嘱託医（内科医）にご家族から健康に関する悩みをリサーチし、診察後に報告書を配布した。
専門職との連携	・世田谷区保健福祉センターより理学療法士を年３回派遣してもらい、支援員の技術向上につなげた。 ・公認心理師の個別面談を就労継続支援Ｂ型と生活介護それぞれに一名ずつ来所頂き、支援のアドバイスや利用者のこころのケアにつなげた。（年１２回）
緊急時の対応	・施設内での怪我に対し、ご家族と連絡を取りながら安全かつ迅速に対応した。 ・災害時薬はその都度更新し、内服薬持参忘れにも対応した。
職員の健康管理	・必要に応じて状態確認して受診や健診につなげ、予防に努めた。 ・新入職者への感染予防対策について説明を実施した。

【４】地域とのつながり	
利用希望見学・実習の受け入れ	・特別支援学校や随時入所希望者など計１０名の実習生を受け入れた。 ・特別支援学校１年生の職場体験として計４名、受け入れた。
ボランティアの受け入れ	・週に一日ボランティアの方を受け入れ、生活介護の活動、就労継続支援Ｂ型の作業に参加していただいた。 ・写真ボランティアの方に施設公開行事に参加していただいた。 ・世田谷ボランティア協会への働きかけ、SNS を活用したボランティア募集には至らなかったが、次年度は活動に沿ったボランティアを掲示板等で募集していく。
地域へのアプローチ	・売れ残ったパンが少なかったため、子ども食堂へパンを提供する機会はなかったが、購入していただくなどつながりは持てた。 ・えんがわカフェ（上北沢町会イベント）に就労の利用者が

	参加して地域の方と交流しながらボッチャやお茶会を楽しんだ。 ・地域清掃については植栽等の敷地内清掃に留まった。
実習・職場体験の受け入れ	・親の会の保護者作業体験として2名、受け入れた。 ・職場体験として近隣中学校の生徒を2名受け入れた。 ・介護等体験については申込みがなかったが、ふくしチャレンジ職場体験事業で受け入れをした。

行事・活動等	
4月	入所式
5月	日帰り旅行①
7月	施設公開行事
10月	日帰り旅行②
11月	日帰り旅行③ 楽しい秋の1日
1月	新年会、成人式

総務課

業務管理	・NO残業デーの実施はしなかったが、残業時間の減少がみられた。 ・グループウェアを活用し、回覧機能を中心に使用した。	
施設整備	・長期修繕の計画は次年度引き続き実施。 ・職員用のパソコンを12台入れ替えと購入をした。 ・衛生消耗品を切らさずに備品の定期的な点検と補充を実施した。	
防災・警備	・防災訓練・避難訓練は4回の実施となった。 ・グループホームの夜間想定訓練は5回の実施となった。	
研修	所内	・サービス検討会を年2回実施し、内1回は利用者支援ガイドラインについて学ぶ機会とした。 ・強度行動障害支援者養成研修を受講し、事業所にて伝達研修を実施した。 ・BCP研修を実施した。
	外部	・職員の勤務年数に応じた福祉キャリアパス研修を受講した。 ・サービス管理責任者の更新研修を受講した。
苦情対応	・オンブズパーソンによる定期訪問を年4回実施した。 ・送迎バスの苦情1件、利用者家族からの苦情1件を対応した。	
委員会	・リスクマネジメント委員会を月1回、2月は未実施のため3月に2か月分実施した。感染症対策委員会を4月7月10月1月、虐待防止委員会2月、身体拘束適正化委員会を8月と2月に開催した。	

施設名 コイノニアかみきた

末日現在

稼働率の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20		
現員数②	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288	
稼働日数③	21	21	20	22	21	19	23	21	20	19	18	20	245	20
利用者延べ人数④ (①×③)	420	420	400	440	420	380	460	420	400	380	360	400	4,900	408
実利用者延べ人数⑤	424	424	390	436	397	368	451	408	372	389	360	397	4,816	401
稼働率 (⑤/④)	101.0%	101.0%	97.5%	99.1%	94.5%	96.8%	98.0%	97.1%	93.0%	102.4%	100.0%	99.3%		98.3%

就労継続B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30		
現員数②	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300	25.0
稼働日数③	21	21	21	22	22	19	23	21	21	19	18	21	249	20.8
利用者延べ人数④ (①×③)	630	630	630	660	660	570	690	630	630	570	540	630	7,470	623
実利用者延べ人数⑤	425	419	404	400	371	378	432	389	380	370	354	401	4,723	394
稼働率 (⑤/④)	67.5%	66.5%	64.1%	60.6%	56.2%	66.3%	62.6%	61.7%	60.3%	64.9%	65.6%	63.7%		63.2%

在籍者の状況

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
月末在籍	男	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	180
	女	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
	合計	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	19	特別支援学校

退所			
月日	性別	年齢	事由
3/31	男	30	入所施設移行

就労継続支援B型	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
退所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
月末在籍	男	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
	女	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
	合計	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	300

入所			
月日	性別	年齢	事由
4/1	男	19	特別支援学校
4/1	男	19	特別支援学校
4/1	男	28	就労移行
4/22	男	68	保護的就労

退所			
月日	性別	年齢	事由
4/18	男	73	介護保険

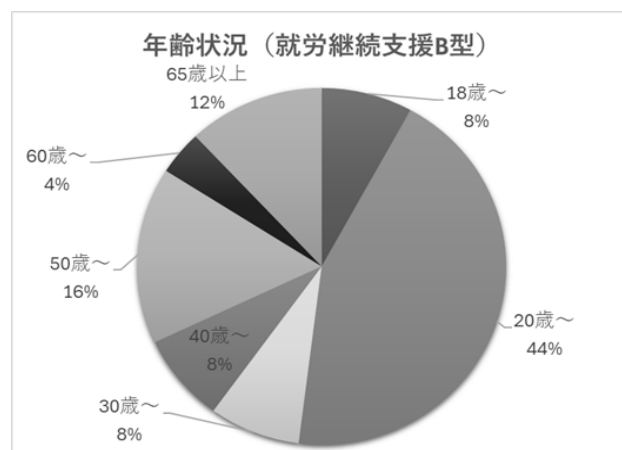
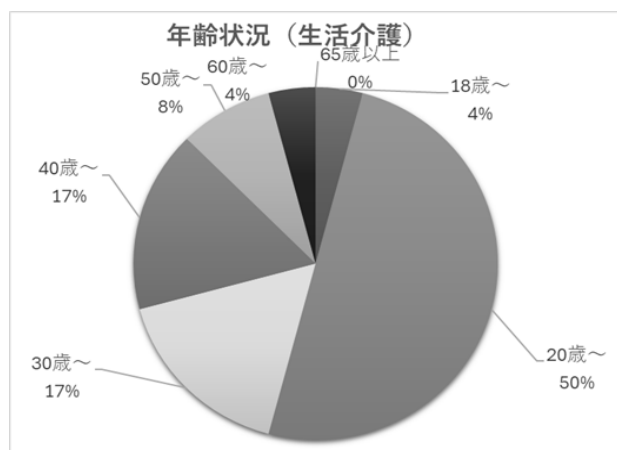
年齢状況（3月末日現在）

生活介護

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	1	9	2	2	1	0	0	15	29.3
女	0	3	2	2	1	1	0	9	38.8
合計	1	12	4	4	2	1	0	24	33.5

就労継続支援B型

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	2	9	2	2	2	1	2	20	34.5
女	0	2	0	0	2	0	1	5	43.0
合計	2	11	2	2	4	1	3	25	36.2



障害支援区分

生活介護

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	なし	合計	平均
男	3	5	6	1	0	0	0	15	4.7
女	2	3	4	0	0	0	0	9	4.7
合計	5	8	10	1	0	0	0	24	4.6

障害等級

生活介護

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	1	1	0	1	0	0	3
女	0	1	0	1	0	0	2
合計	1	2	0	2	0	0	5
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	13	2	0	15		
女	0	5	4	0	9		
合計	0	18	6	0	24		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	1	0	0	1			
合計	1	0	0	1			

就労継続支援B型

身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	1	1	0	0	0	0	2
女	0	0	0	1	0	0	1
合計	1	1	0	1	0	0	3
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	3	9	8	20		
女	0	1	2	2	5		
合計	0	4	11	10	25		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	1	2	3			
女	0	0	0	0			
合計	0	1	2	3			

障害別状況

生活介護

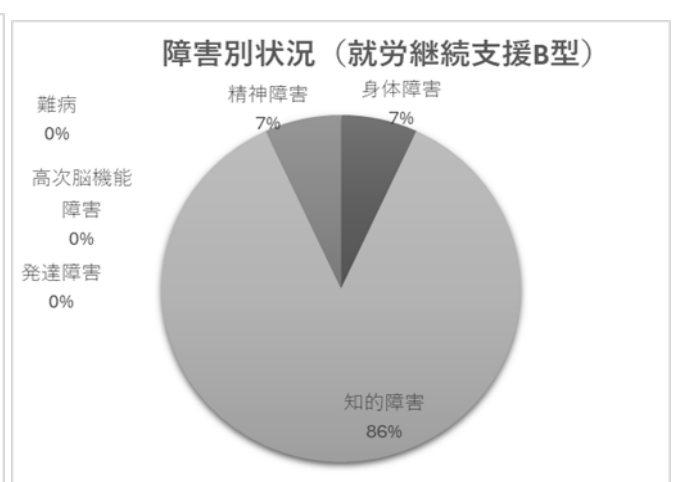
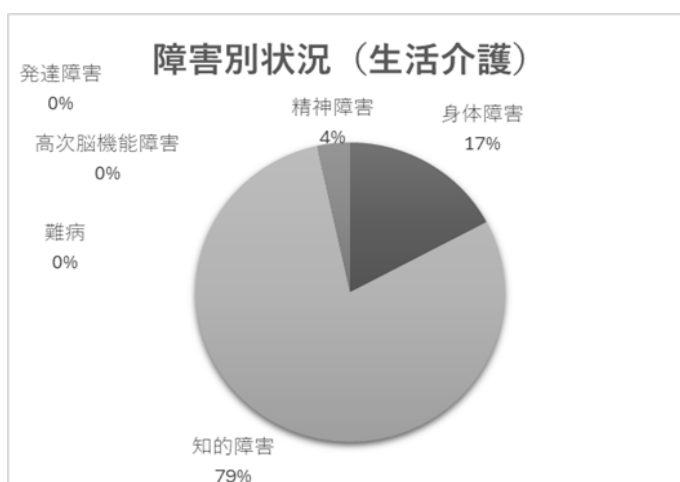
※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	3	2	5
知的障害	14	9	23
精神障害	0	1	1
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	17	12	29

就労継続支援B型

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	1	1	2
知的障害	20	5	25
精神障害	2	0	2
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	23	6	29



年金等受給状況

生活介護

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	5	2	7
障害基礎年金 2 級	7	6	13
障害厚生年金			0
その他の年金			0
生活保護		1	1
無受給	3	1	4
申請中			0
合計	15	10	25

就労継続支援B型

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	3	0	3
障害基礎年金 2 級	11	3	14
障害厚生年金	1	0	1
その他の年金	1	0	1
生活保護	1	0	1
無受給	0	0	0
申請中	3	2	5
合計	20	5	25

事業別収入

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
自主生産品	1, 224, 674	1, 089, 325	1, 282, 471	1, 154, 385	1, 032, 829	1, 112, 417	6, 896, 101	111. 8%
その他（店舗等）	71, 700	68, 350	67, 500	76, 850	67, 600	71, 850	423, 850	127. 0%
受託	38, 390	74, 010	37, 833	61, 957	67, 246	44, 198	323, 634	149. 0%
合計	1, 334, 764	1, 231, 685	1, 387, 804	1, 293, 192	1, 167, 675	1, 228, 465	7, 643, 585	1138. 0%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
自主生産品	1, 289, 500	1, 216, 561	1, 352, 901	1, 064, 279	1, 093, 843	1, 349, 687	14, 262, 872	13, 060, 000	114. 0%
その他（店舗等）	84, 900	79, 150	73, 100	66, 000	66, 700	70, 100	863, 800	667, 200	101. 5%
受託	162, 234	79, 768	36, 966	60, 043	55, 705	66, 582	784, 932	780, 000	141. 1%
合計	1, 536, 634	1, 375, 479	1, 462, 967	1, 190, 322	1, 216, 248	1, 486, 369	15, 911, 604	14, 507, 200	116. 3%

工賃・分配金

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	合計	前年比
総支給額	566, 303	508, 747	620, 942	496, 200	518, 950	441, 449	3, 152, 591	128. 0%
支給人数	25	23	23	22	22	22	137	
平均工賃	27, 982	25, 498	32, 277	27, 291	30, 773	22, 189	28, 386	151. 0%

	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	年計	目標額	前年比
総支給額	710, 112	577, 569	607, 735	559, 390	537, 038	657, 316	6, 801, 751	6, 093, 024	130. 2%
支給人数	22	22	22	22	22	22	269		
平均工賃	37, 807	31, 180	33, 585	28, 725	27, 307	34, 423	29, 832	25, 000	145. 1%

利用実習受け入れ

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合計
人数	0	0	1	1	1	0	2	0	2	1	0	2	10
日数	0	0	3	5	5	0	9	0	6	5	0	10	43
延べ人数	0	0	3	5	5	0	9	0	6	5	0	10	43

ボランティア受け入れ

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	合計
人数	1	1	3	34	4	1	1	1	1	1	1	1	50
日数	1	1	3	7	4	1	4	4	4	3	3	1	36
延べ人数	1	1	6	34	8	1	4	4	4	3	3	1	70

教育機関（地域中学・高校）体験・実習・講義

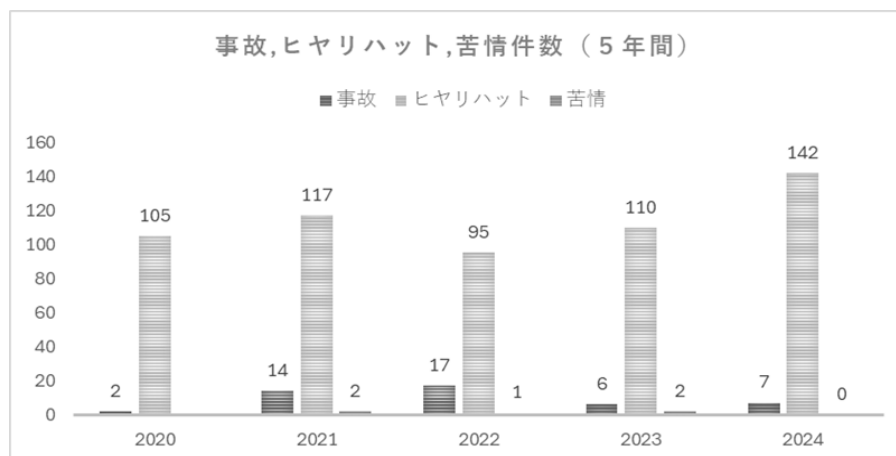
区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
日数	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
延べ人数	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	6

資格取得等実習生受け入れ

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
社会福祉士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護福祉士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保育士													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護等体験													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関・公務員													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイドヘルパー・その他													0
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故・ヒヤリハット・苦情

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	2	7
ヒヤリハット	17	17	11	6	12	10	14	8	11	14	10	12	142
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週5回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2024. 4. 4	厨房ドウコン排水不良のため清掃	フジマック
2024. 5. 17	1F玄関自動ドアタッチスイッチの破損・交換	フルテック(株)
2024. 6. 25	店舗製氷機排水詰りのため清掃	フジマック
2024. 7. 8	厨房ドウコン下段のファン故障のため交換	フジマック
2024. 8. 23	厨房ドウコン下段排水不良のため清掃	フジマック
2024. 8. 26	1F女性トイレ水漏れ修理	中岡工業
2024. 11. 25	自転車タイヤパンク修理	B&C希望ヶ丘
2025. 3. 17	厨房HACCP対策のため自動水洗に取り替え	フジマック

防災訓練

実施月日	内容
2024. 6. 27	火災想定避難訓練
2024. 9. 2	火災想定避難訓練
2024. 11. 27	火災想定避難訓練
2025. 1. 31	火災想定避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
2024. 6. 5	対人援助技術研修 利用者・家族とのコミュニケーション第1回	世田谷区福祉人材育成研修センター	小山
2024. 8. 14	カスタマーハラスメント講習会 全職員向け	ソウエル	稲山
2024. 8. 19	普通救命講習	東京消防庁	越川・稲山・森田
2024. 8. 19	普通救命講習	東京消防庁	大淵・船水・南野
2024. 8. 19	普通救命講習	東京消防庁	秦・岡村・根本
2024. 8. 19	普通救命講習	東京消防庁	長谷川・仲本・溝端
2024. 8. 20	メンタルヘルス講習会	ソウエル	吉井
2024. 8. 27	食品衛生講演会	世田谷保健所	稲山
2024. 9. 3	社会福祉事業従事者人権研修〔Ⅰ〕	東京福祉局	大淵
2024. 9. 3	社会福祉事業従事者人権研修〔Ⅰ〕	東京福祉局	吉井
2024. 9. 11	社会福祉事業従事者人権研修〔Ⅰ〕	東京福祉局	森田
2024. 9. 11	社会福祉事業従事者人権研修〔Ⅰ〕	東京福祉局	小山
2024. 9. 11-12	福祉職員キャリアパス対応生涯研修 初任者研修 既卒者コース	東社協	吉井
2024. 9. 12-15, 10/2	東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修	東京都サービス管理責任者等研修事務局	越川
2024. 10. 2-4	超入門ITリテラシー講座	東京ITスクール	石橋
2024. 10. 8	社会福祉事業従事者人権研修〔Ⅱ〕	東京福祉局	石橋
2024. 10. 21	福祉職が学ぶリーダーシップ「チームワークとリーダーシップ」	世田谷区福祉人材育成研修センター	小林
2024/11/8	事業者向け食品表示法講習会	東京都保健医療局	水原
2024/12/2-1/10	社会モデルから考えるアセスメントと個別支援計画	世田谷区福祉人材育成センター	吉井
2024/12/10-11	令和6年度中堅職員研修	東社協	岡田
2025. 2. 20-21	サービス管理責任者実践研修	公益財団法人総合健康推進財団	水原
2025. 2. 27-28	令和6年度中堅職員研修	東社協	稲山

職員配置

生活介護

職員 19名（常勤 7名 非常勤 9名 嘱託・専門職 3名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.5			
事務員	1		0.8		
生活支援員	5	0.5	3.9	0.1	
看護師			0.1	0.5	
管理栄養士					
整形外科医					
内科医				0.1	
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
公認心理師				0.2	
カウンセラー					

就労継続支援B型

職員 12名（常勤 5名 非常勤 7名 嘱託・専門職 0名）

	常勤		非常勤		嘱託・専門職
	専従	兼務	専従	兼務	兼務
施設長（サービス管理責任者）		0.5			
生活支援員	2		3.7		
就労支援員					
職業指導員	1				
目標工賃達成指導員	1				
看護師					
管理栄養士					
整形外科医					
内科医					
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
臨床心理士					
カウンセラー					
事務員					

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	4	4
社会福祉士	2	4
介護福祉士	3	5
精神保健福祉士		
社会福祉主事	4	5
保育士	1	1
看護師	2	2
管理栄養士・栄養士		
介護支援専門員		
防火管理者	4	4
相談支援専門員	3	4
衛生管理者	1	0

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/1	陶山 智憲	常勤	岡本福祉作業ホームより異動
4/1	長谷川 健蔵	非常勤職員	入職
5/10	陶山 智憲	常勤	退職
7/1	仲本 憲吉	非常勤職員	入職
7/12	梶山 洸平	常勤	退職
7/23	大淵 拓也	常勤	入職
8/31	吉場 梨沙	非常勤職員	退職
10/1	宮城 聖子	非常勤職員	入職
11/6	真田 格瑋	非常勤職員	入職
11/20	茂木 菜緒子	常勤	入職
12/16	茂木 菜緒子	常勤	退職
12/31	森田 なつ美	常勤	退職
1/1	深野 宣哉	常勤	入職
1/31	秦 優子	非常勤職員	退職
2/1	有馬 真理恵	常勤	入職
2/1	新井 寛武	非常勤職員	入職
3/7	河合 美咲	非常勤職員	入職
3/10	根本 瞳	非常勤職員	退職
3/31	長谷川 健蔵	非常勤職員	退職
3/31	杉浦 和彦	非常勤職員	退職

業務委託等

配食業者	宅配クック 1 2 3
利用者送迎	武州交通興業
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-

2024年度
グループホーム
こいのにあ
事業報告

わたしたちは、信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

1 1 グループホームこいのにあ

2024年度経営目標に対する取組

情報収集をして利用者にとってわかりやすい個別支援計画を策定する。 ・他法人の事業所の個別支援計画書を見せていただいた。 ・収集した情報を参考にしながら、利用者が分かりやすい表現になるよう作成した。 ・計画書にはルビを付けて読みやすいようにした。 ・家族へのアンケートの結果、「すごく分かりやすくなった」「まあまあ分かりやすくなった」の回答が 86%あった。
--

支 援 課



【1】共同生活援助事業		定員 8 名（てら：男性 4 名 そら：女性 4 名） 現員 8 名（3 月 3 1 日現在） 年間稼働率 82.9%（目標稼働率 80%）
お茶会		・隔月で年 6 回開催し、利用者同士の交流の機会となった。 ・そらとてら合同でお菓子を食べながら、ボッチャやモルック、トランプなどのゲームを楽しんだ。
利用者ミーティング		・検討すべき課題が出なかったなので、お茶会と併せて外出先やクリスマス会のゲームについて話し合う機会となった。
イベント		【バーベキュー外出（11月）】 ・参加者全員で食材の買い出しをした。 ・公用車を利用して豊洲のバーベキュー場へ行った。 ・利用者からも好評で定番の外出となっている。 【クリスマス会（12月）】 ・カラオケやプレゼント、行事食など非日常を楽しむことができた。 【外出イベント（2月）】 ・公共交通機関を利用してスカイツリーへ出掛けた。 ・週末の利用増に繋がった。
お誕生日メニュー		・誕生日の利用者の希望のメニューを提供した。 ・海鮮物やそうめんなど普段提供されることの少ないメニューも選ばれた。
学習会		・マナー講座については職員体制が整わず、利用者が楽しめるイベントを優先した結果、実施に至らなかった。
スタッフミーティング		・毎月実施し、日々の支援について話し合いを行った。 ・利用者対応の違いや疑問点などを職員間で確認し、支援の統一を図った。

【2】保健	
健康管理	・利用者の健康管理のため毎週のバイタル測定、月初めの体重測定を実施した。 ・塗り薬の塗布についてアドバイスをした。
医療的支援	・内服薬の残数管理、受診の促しを利用者に実施した。 ・頓服使用のタイミング等を支援員に助言した。 ・利用者の状態観察を共有して健康維持につなげた。 ・コロナウイルス陽性者の居室の消毒と換気を実施し、感染拡大を防いだ。
職員の健康管理	・健診結果やスタッフの相談に応じ、健康維持へのアドバイスと提案をした。
【3】地域とのつながり	
地域生活	・自由に閲覧できるよう自治会から届く回覧物等を共有スペースに設置した。 ・地域行事の案内を配布、掲示した。 ・スカイツリーへの外出の際はボランティアの方にも参加していただき職員以外の方と交流することができた。 ・グループホーム見学会は当日の職員配置上、実施できなかった。

行事・活動等	
4月	お誕生日リクエストメニュー
5月	お茶会（ポッチャ）お誕生日リクエストメニュー
7月	お茶会（トランプ）
8月	お誕生日リクエストメニュー
9月	お茶会（モルック）
10月	お誕生日リクエストメニュー
11月	お茶会（話し合い）お誕生日リクエストメニュー バーベキュー外出
12月	クリスマス会&お誕生日リクエストメニュー
1月	お茶会（話し合い）
2月	外出イベント（スカイツリー）
3月	お誕生日リクエストメニュー お茶会（パターゴルフ）

施設名 グループホームこいのにあ

末日現在

稼働率の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
定員数①	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8		
現員数②	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96	8.0
稼働日数③	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30.4
利用者延べ人数④（①×③）	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	224	248	2,920	243
実利用者延べ人数⑤	195	201	198	213	189	201	219	211	194	193	197	210	2,421	202
稼働率（⑤／④）	81.3%	81.0%	82.5%	85.9%	76.2%	83.8%	88.3%	87.9%	78.2%	77.8%	87.9%	84.7%		82.9%

在籍者の状況

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月末在籍	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
	合計	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96

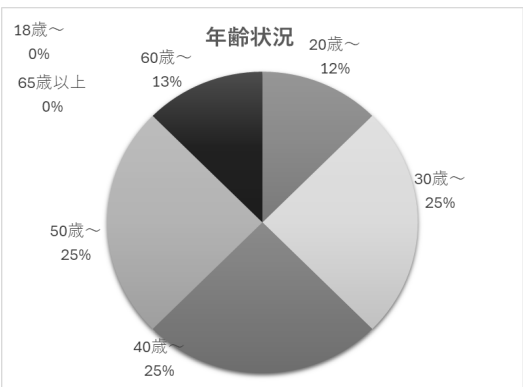
入所			
月日	性別	年齢	事由

退所			
月日	性別	年齢	事由

年齢状況（3月末日現在）

共同生活援助

	18歳～	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	65歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	1	1	1	0	4	49.3
女	0	1	1	1	1	0	0	4	41.0
合計	0	1	2	2	2	1	0	8	45.1



障害支援区分

共同生活援助

	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	なし	合計	平均
男	1	0	1	1	1	0	0	4	3.8
女	0	0	1	1	2	0	0	4	2.8
合計	1	0	2	2	3	0	0	8	3.3

障害等級

共同生活援助

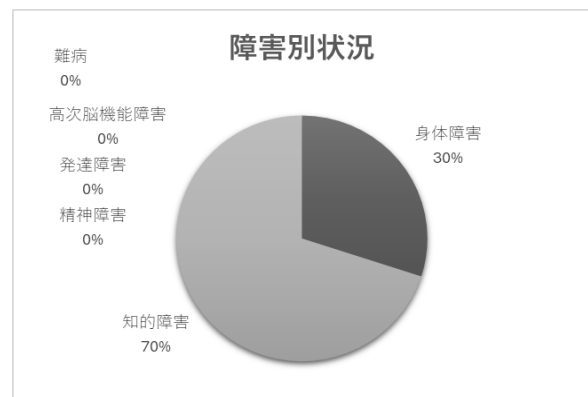
身体障害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合計
男	1	0	0	1	0	0	2
女	0	0	0	0	0	1	1
合計	1	0	0	1	0	1	3
知的障害	1 度	2 度	3 度	4 度	合計		
男	0	1	0	2	3		
女	0	0	0	4	4		
合計	0	1	0	6	7		
精神障害	1 級	2 級	3 級	合計			
男	0	0	0	0			
女	0	0	0	0			
合計	0	0	0	0			

障害別状況

共同生活援助

※重複あり

区分	男	女	合計
身体障害	2	1	3
知的障害	3	4	7
精神障害	0	0	0
発達障害	0	0	0
高次脳機能障害	0	0	0
難病	0	0	0
合計	5	5	10



年金等受給状況

共同生活援助

区分	男	女	合計
障害基礎年金 1 級	2	0	2
障害基礎年金 2 級	2	4	6
障害厚生年金	0	0	0
その他の年金	0	0	0
生活保護	0	0	0
無受給	0	0	0
申請中	0	0	0
合計	4	4	8

利用実習受け入れ（体験入居）

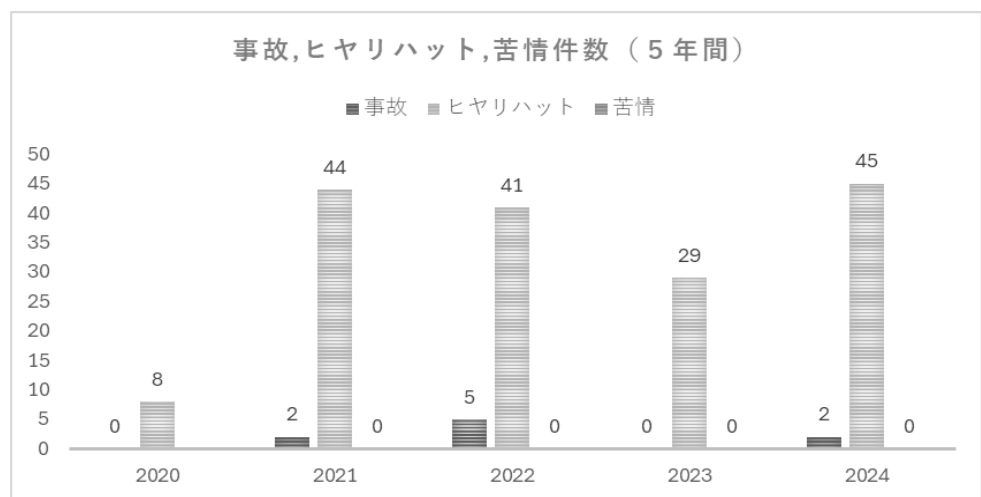
月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ボランティア受け入れ

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
延べ人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

事故・ヒヤリハット・苦情

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事故	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
ヒヤリハット	6	3	2	6	5	3	4	1	4	7	4	0	45
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



保守点検

エレベータ	月2回	フジテック(セコム関連業者)
電気設備	月1回	関東電気保安協会
自動扉	年3回	フルテック(セコム関連業者)
防火設備	年2回	セコム
空調設備	年2回	セコム
庁舎日常清掃	週3回	東京美装(セコム関連業者)
庁舎窓清掃	年4回	東京美装(セコム関連業者)
害虫駆除	年3回	シー・アイ・シー(セコム関連業者)
建築設備点検	年1回	セコム
植栽手入れ	年2回	三栄造園
消防設備点検	年2回	セコム
ネットワーク保守	月1回	日本流通ソフト

修繕および施設整備

実施月日	内容	業者
2024. 4. 8	1FGH玄関自動ドアタッチスイッチの破損・交換	フルテック(株)
2024. 12. 12	ナースコール不具合のため幹線コネクタ交換	ケアコム
2025. 3. 14	そら女性トイレ詰りのため分解洗浄	TOTO

防災訓練

実施月日	内容
2024. 5. 24	火災想定避難訓練
2024. 7. 25	火災想定避難訓練
2024. 10. 23	火災想定避難訓練
2024. 12. 25	火災想定避難訓練
2025. 3. 5	火災想定避難訓練

研修受講実績

実施月日	内容	主催	参加者
2024. 5. 30	車椅子の基礎	世田谷区福祉人材育成・研修センター	諏佐
2024. 8. 19	普通救命講習	東京消防庁	府中・齊藤・牧野 赤羽・佐々木
2024. 9. 4-9. 24	障害者グループホーム従事者第1回基礎研修	公益財団法人総合健康推進財団	諏佐
2025. 3. 7-3. 31	障害者施設の感染対策講習動画（動画視聴）	東京都保健医療局	齊藤 赤羽 高松 鈴木 斎藤 佐々木 府中 島 田 岩渕 諏佐

職員配置

共同生活援助

職員 13名（常勤1名 非常勤12名 嘱託・専門職0名）

	常勤		非常勤	
	専従	兼務	専従	兼務
管理者		0.5		
サービス管理責任者		0.5		
世話人			2.5	
生活支援員(夜間支援員含む)			2.2	0.3
看護師				0.1

資格等

	前年	今年
サービス管理責任者	1	1
社会福祉士		
介護福祉士	3	3
精神保健福祉士		
社会福祉主事		
保育士		
看護師	1	1
管理栄養士・栄養士	1	1
介護支援専門員		
防火管理者	1	1
相談支援専門員	2	2
衛生管理者		

職員人事異動

月日	氏名	形態	事由
4/12	諏佐幸祐	非常勤職員	入職
10/9	島田京子	非常勤職員	入職
10/31	丸山 しいな	常勤	退職
2/20	岩渕雄太	非常勤職員	入職
3/14	高井博史	非常勤職員	入職
3/31	永満久美	非常勤職員	退職
3/31	諏佐幸祐	非常勤職員	退職

業務委託等

食材納入業者	ヨシケイ・ジョイント
会計指導	福祉会計サービスセンター
医療機関	医療法人社団 緑秀会 黒坂内科
機械警備	セコム
ゴミ処理	藤ビルメンテナンス
専門職派遣	-